

人権問題に関する町民意識調査結果

令和3年3月

邑 南 町

1. 対象者と回収数について

調査対象は、邑南町内に住む18歳以上の男女800人を選挙人名簿から無作為に抽出し郵送により行っている。

回収数は次のとおりであり、ほぼ町の人口分布の傾向と同様となっている。

回収数の分布（年齢、性別）

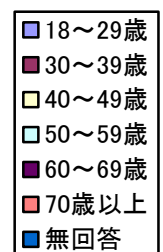
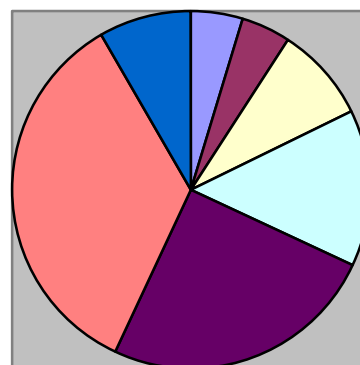
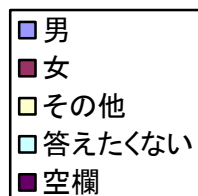
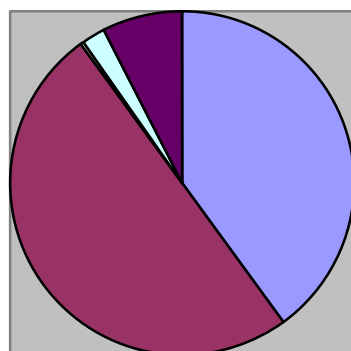
（人、％）

年齢	男	女	その他	答えたくない	空欄	計
18～29	7 (1.9)	10 (2.7)				17 (4.6)
30～39	6 (1.6)	11 (3.0)				17 (4.6)
40～49	16 (4.4)	15 (4.1)				31 (8.5)
50～59	20 (5.4)	30 (8.2)		3 (0.8)		53 (14.4)
60～69	41 (11.1)	49 (13.3)		1 (0.3)	1 (0.3)	92 (25.0)
70以上	56 (15.2)	68 (18.4)		3 (0.8)		127 (34.5)
無回答	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	27 (7.3)	31 (8.4)
計	147(39.9)	184 (50.0)	1 (0.3)	8 (2.2)	28 (7.6)	368 (100.0)

人口の分布（日本人、R2年10月末現在）

（人、％）

年代	男	女	計
18～29	326 (3.7)	316 (3.5)	642 (7.2)
30～39	416 (4.7)	377 (4.2)	793 (8.9)
40～49	592 (6.6)	504 (5.7)	1,096 (12.3)
50～59	538 (6.0)	504 (5.7)	1,042 (11.7)
60～69	817 (9.2)	805 (9.0)	1,622 (18.2)
70以上	1,519 (17.0)	2196 (24.7)	3,715 (41.7)
計	4,208 (47.2)	4,702 (52.8)	8,910 (100.0)
参考：総数	4,947	5,424	10,371



2. 回収数と各問いにおける数の相違について

各問いの回答数は、回答の内容をそのまま計上したものであり、全体の回収数と相違している箇所がある。

この原因は、①複数回答できる問いがあること、②問いによっては未記入のものや指定した回答数を超えて回答している場合があること、などがある。

目 次

はじめに	3
人権全般について（問1、問2）	4～6
人権についてのお考えやご意見（問3、問4、問5、問6）	7～11
女性の人権について（問7、問8）	12～13
子どもの人権について（問9、問10、問11）	14～16
高齢者の人権について（問12、問13）	17～18
障がいのある人の人権について（問14、問15、問16）	19～21
同和問題について（問17、問18、問19）	22～24
外国人の人権について（問20、問21、問22）	25～26
患者及び感染者等の人権について（問23、問24、問25）	27～28
犯罪被害者とその家族の人権について（問26、問27）	29～30
刑を終えて出所した人等の人権について（問28、問29、問30）	31～32
インターネットによる人権侵害について（問31）	33
性同一性障がい者の人権について（問32）	34
虐待や体罰の問題について（問33）	35
人権が尊重される社会への取り組みについて（問34、問35）	36～37
調査回答者の属性（問36、問37、問38）	38～39
【参考資料】 邑南町 人権問題に関する町民意識調査 意識調査票	40～55

はじめに

1. 調査の目的

本調査は、「邑南町人権施策基本方針」を策定後、町民の意識の変容を調査分析し、今後の邑南町人権施策を進めるための基礎資料を得ることを目的として行った。

2. 調査項目

人権全般
女性の人権
子どもの人権
高齢者の人権
障がいのある人の人権
同和問題
外国人の人権
患者及び感染者等の人権
犯罪被害者とその家族の人権
刑を終えて出所した人等の人権
インターネットによる人権侵害
性同一性障がい者の人権
虐待や体罰の問題
人権が尊重される社会に向けての取り組み
調査回答者の属性

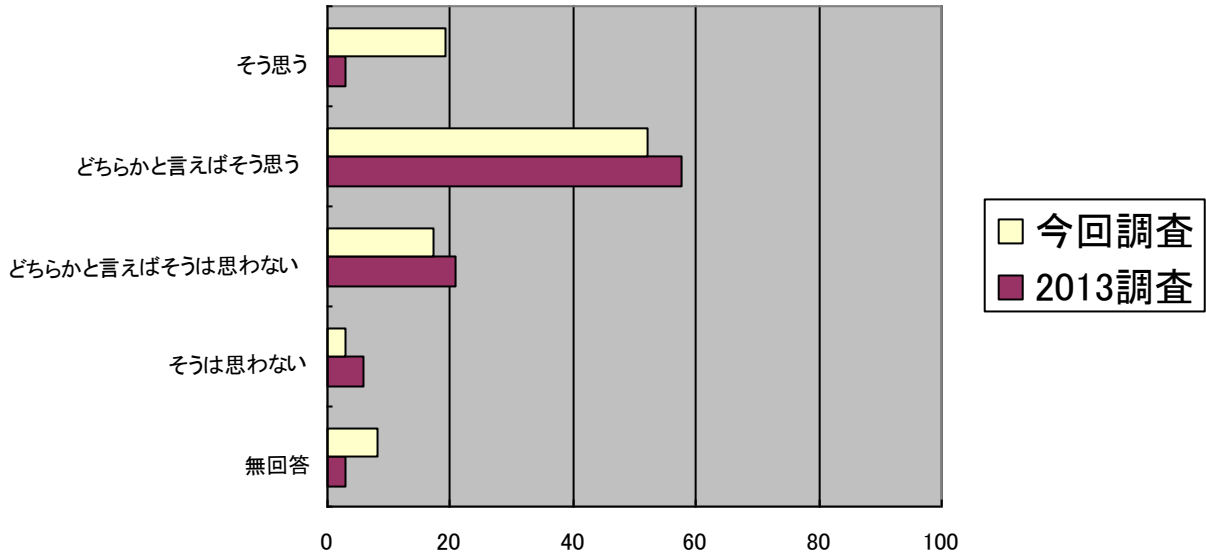
3. 調査の概要

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 調査地域 | 邑南町全域 |
| (2) 調査対象 | 18歳以上の町内在住者 |
| (3) 標本数 | 800人 |
| (4) 標本抽出法 | 無作為抽出法 |
| (5) 回収数 | 368人（うち完全白紙 18通） |
| (6) 回収率 | 46.0% |
| (7) 調査方法 | 郵送 |
| (8) 調査期間 | 令和2年11月 1日～令和2年11月30日 |

人権全般についてお聞きします。

問1 今の邑南町は、人権が尊重される社会になっていると思いますか。(記入は1つ)

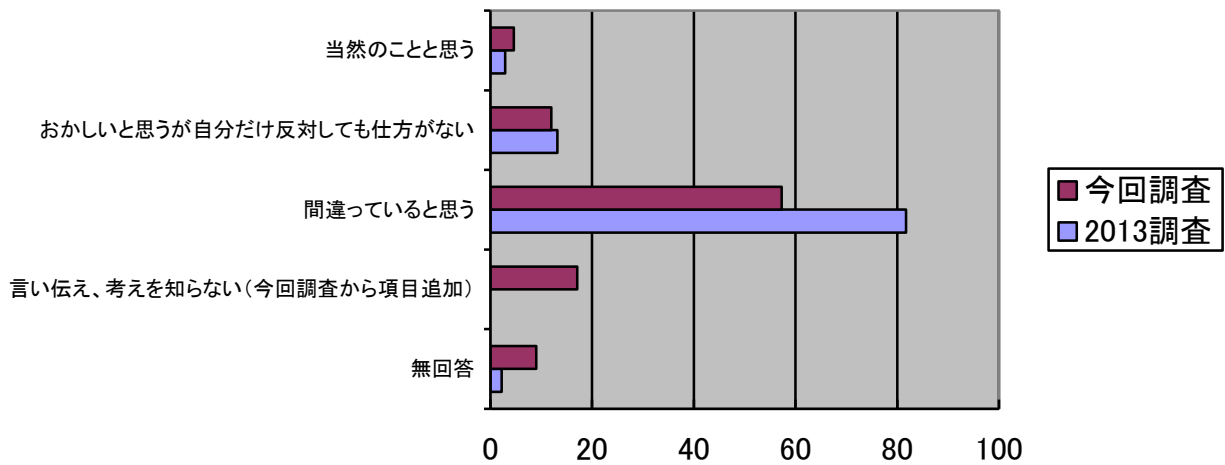
そう思う	71人	19.3%	(前回) 2.8%
どちらかといえばそう思う	192人	52.2%	57.6%
どちらかといえばそうは思わない	64人	17.4%	20.7%
そうは思わない	11人	3.0%	6.0%
無回答	30人	8.2%	2.9%



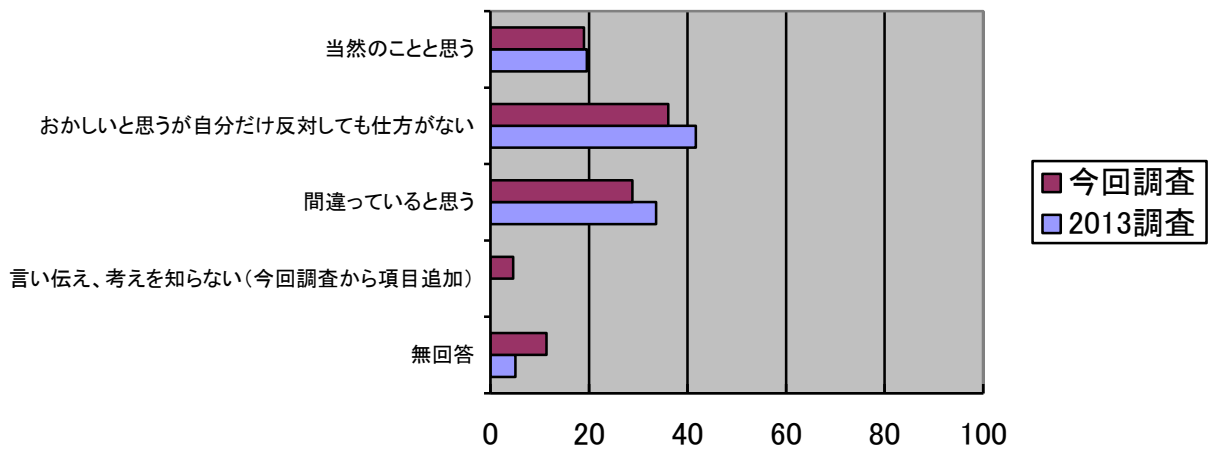
問2 日本には古くからの言い伝えや考え方がありますが、次にあげるものについて、あなたはどのように思いますか。下表の設問のそれぞれについて、あなたの考えに最も近い番号(1~4)をご記入ください。

	当然のことと思う	も仕方がない	おかしいと思うが 自分だけ反対して	間違っている	知らない	言い伝え、考えを	無回答
「ひのえうま」の生まれということで結婚することをいやがる風習	17 4.6%	44 12.0%	211 57.3%	63 17.1%	33 9.0%		
結婚式は「仏滅」の日を避ける風習	70 19.0%	133 36.1%	106 28.8%	17 4.6%	42 11.4%		
葬式は「友引」の日を避ける風習	74 20.1%	137 37.2%	93 25.3%	20 5.4%	44 12.0%		
結婚式場で「〇〇家、△△家披露宴」といった掲示をする風習	207 56.3%	55 14.9%	33 9.0%	24 6.5%	49 13.3%		
家を建てるときに、家相や方角(鬼門など)を気にする風習	151 41.0%	70 19.0%	70 19.0%	31 8.4%	46 12.5%		
結婚相手を決めるときに相手方の身元調査をすること	83 22.6%	70 19.0%	158 42.9%	13 3.5%	44 12.0%		

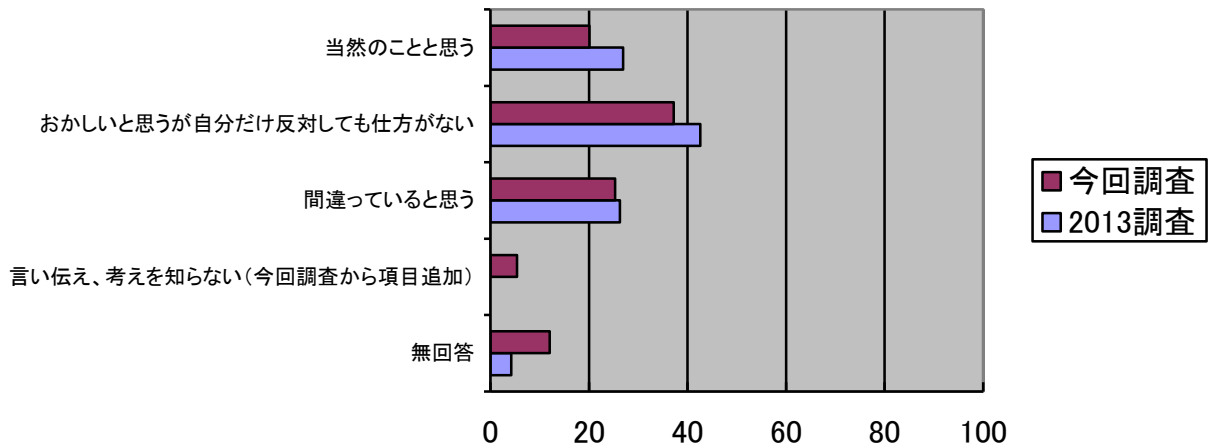
「ひのえうま」の生まれということで結婚することをいやがる風習



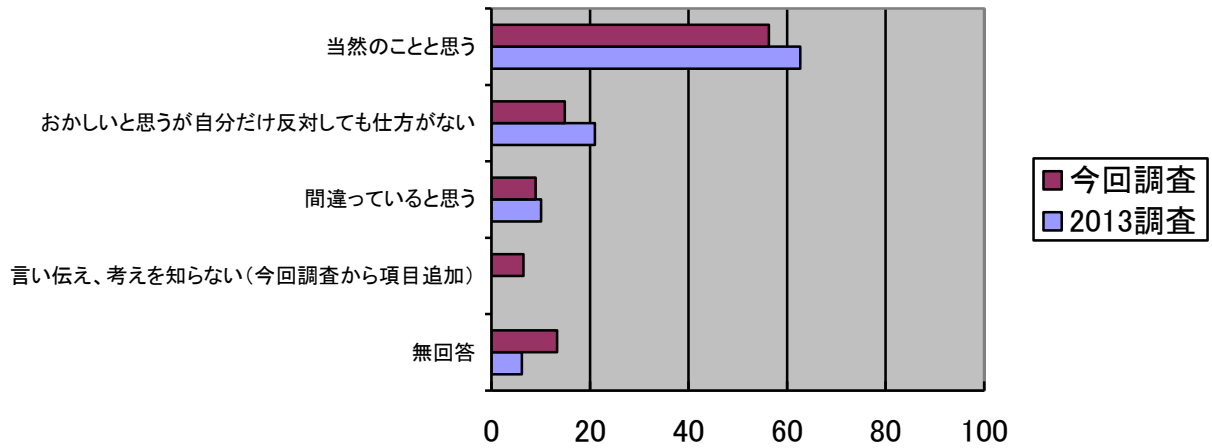
結婚式は「仏滅」の日を避ける風習



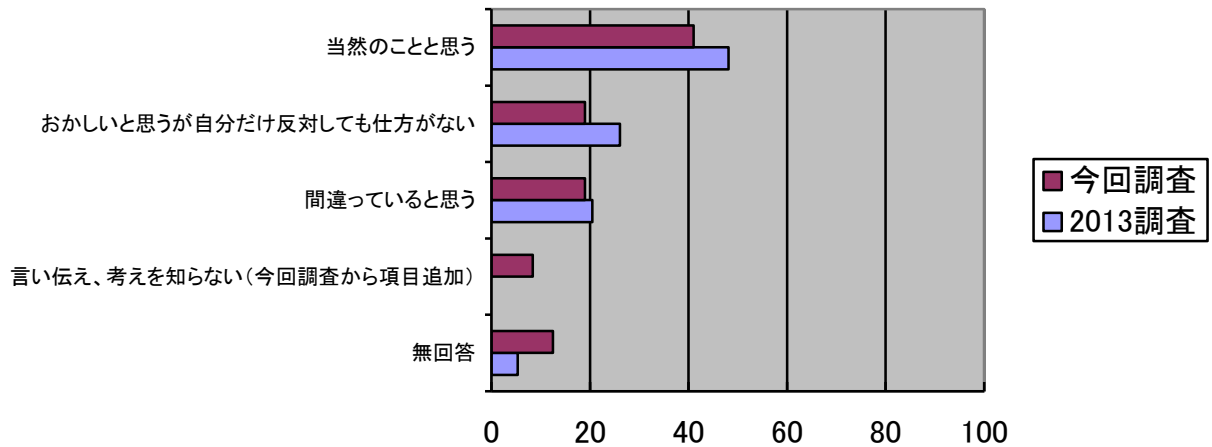
葬式は「友引」の日を避ける風習



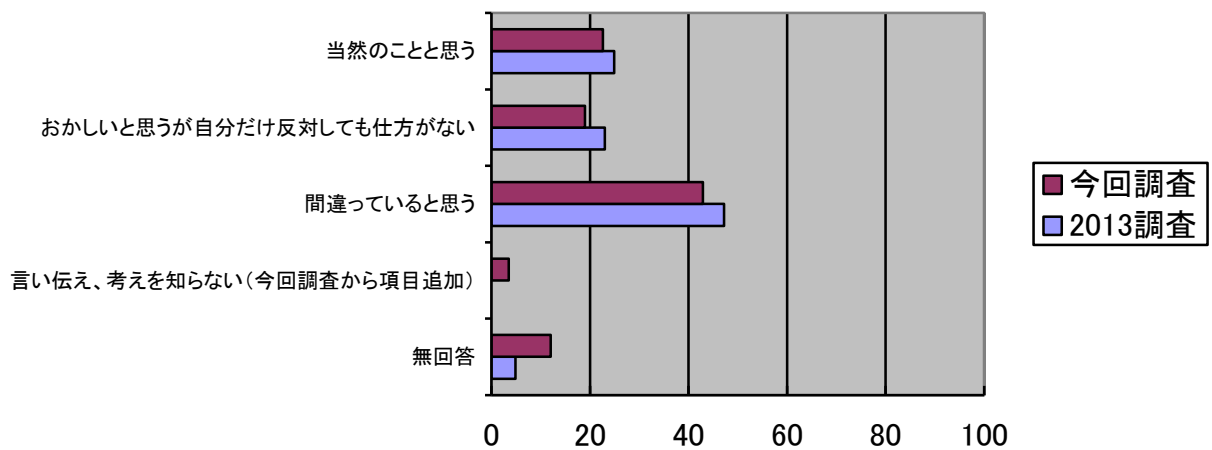
結婚式場で「〇〇家、△△家披露宴」といった掲示をする風習



家を建てるときに、家相や方角（鬼門など）を気にする風習

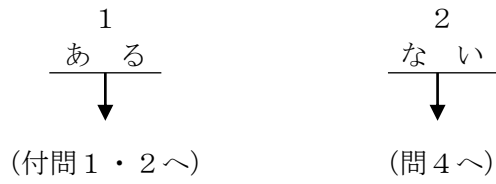


結婚相手を決めるときに相手方の身元調査をすること

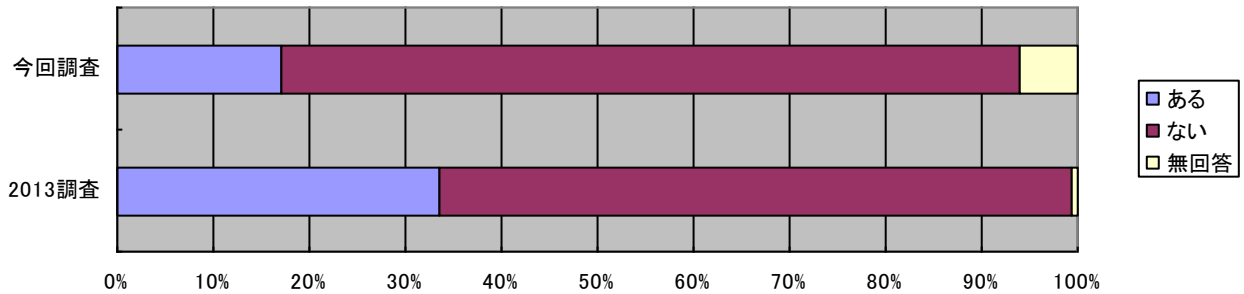


人権問題についてのお考えや、ご意見についてお聞きします。

問3 過去5年くらいの間に日常生活の中で、あなたご自身が差別や人権侵害を受けたと感じたことがありますか。(記入は1つ)



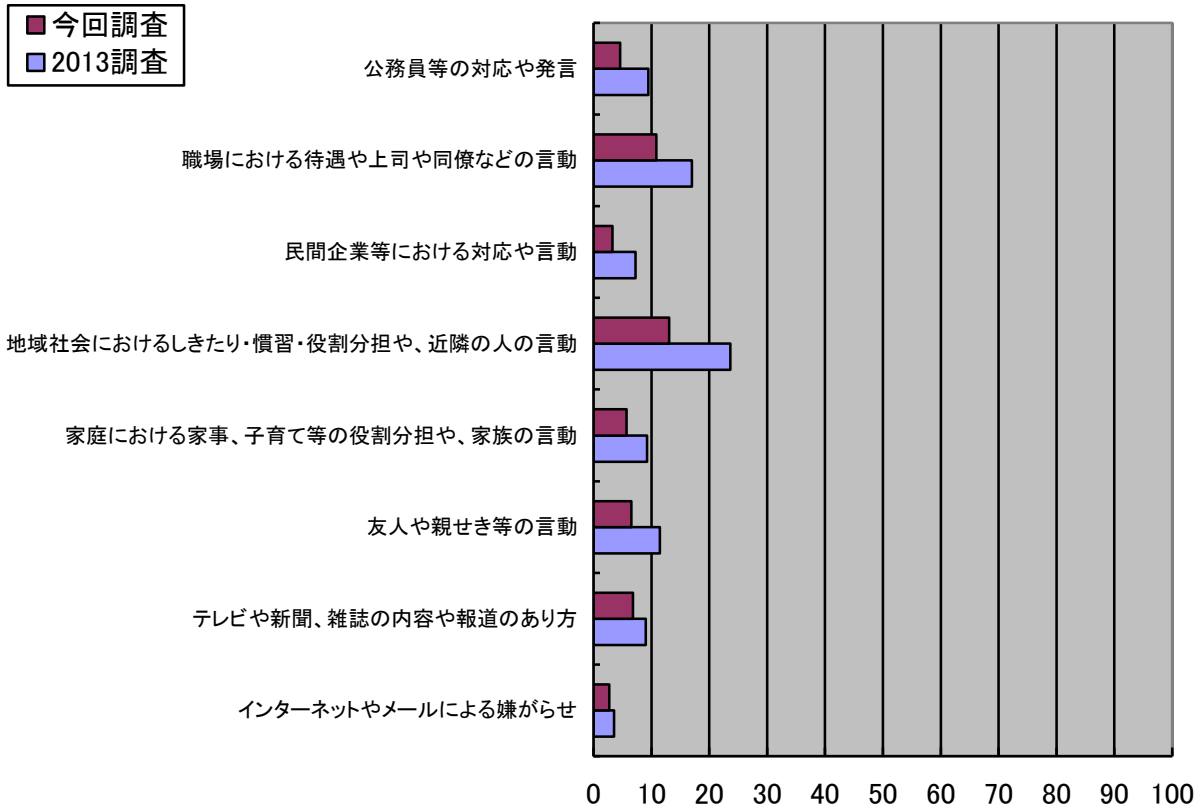
ある	ない	無回答
63人	283人	22人
17.1%	76.9%	6.0%
(前回) 33.5%	65.8%	0.7%



付問1 差別や人権侵害を受けたと感じたのはどのようなことですか。(記入はいくつでも)

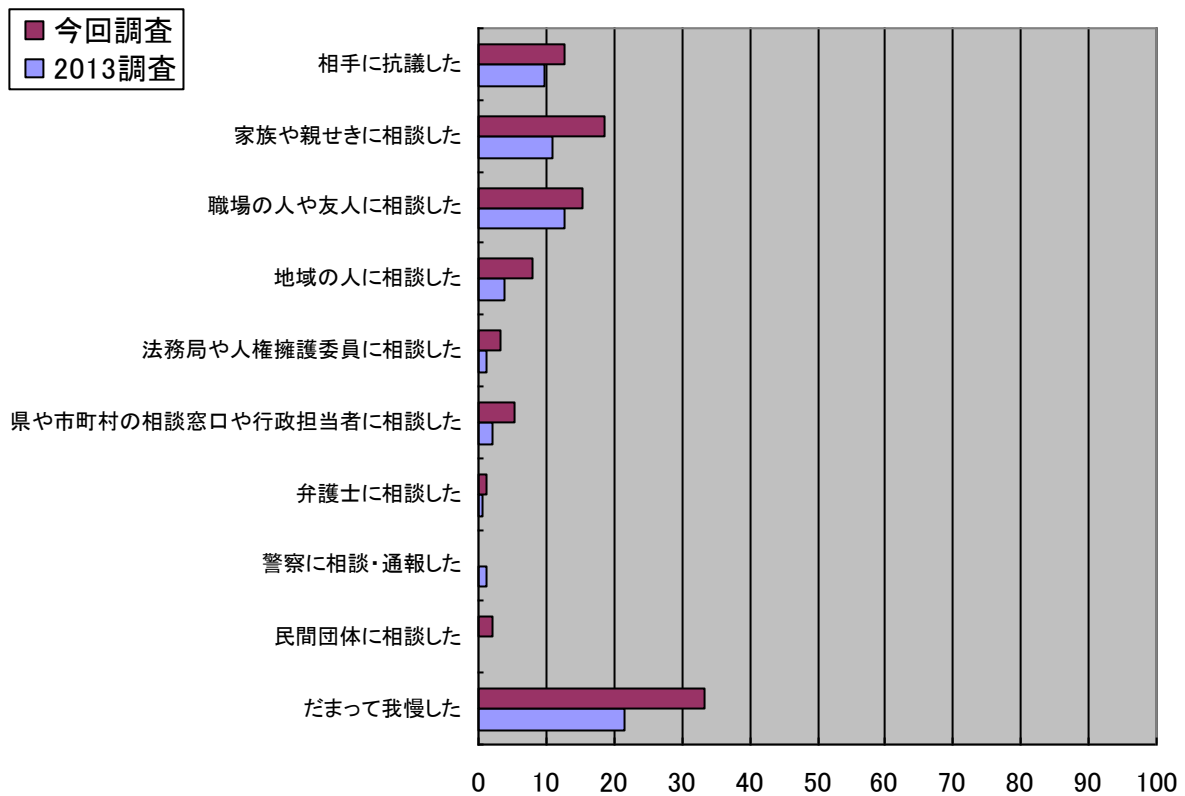
1 公務員等の対応や発言	17人	5 家庭内における家事、子育て等の役割分担や、家族の言動	21人
2 職場における待遇や上司や同僚などの言動	40人	6 友人や親せき等の言動	24人
3 民間企業等における対応や言動	12人	7 テレビや新聞、雑誌の内容や報道のあり方	25人
4 地域社会におけるしきたり・慣習・役割分担や、近隣の人の言動	48人	8 インターネットやメールによる嫌がらせ	10人

(選択者数/返送者数)



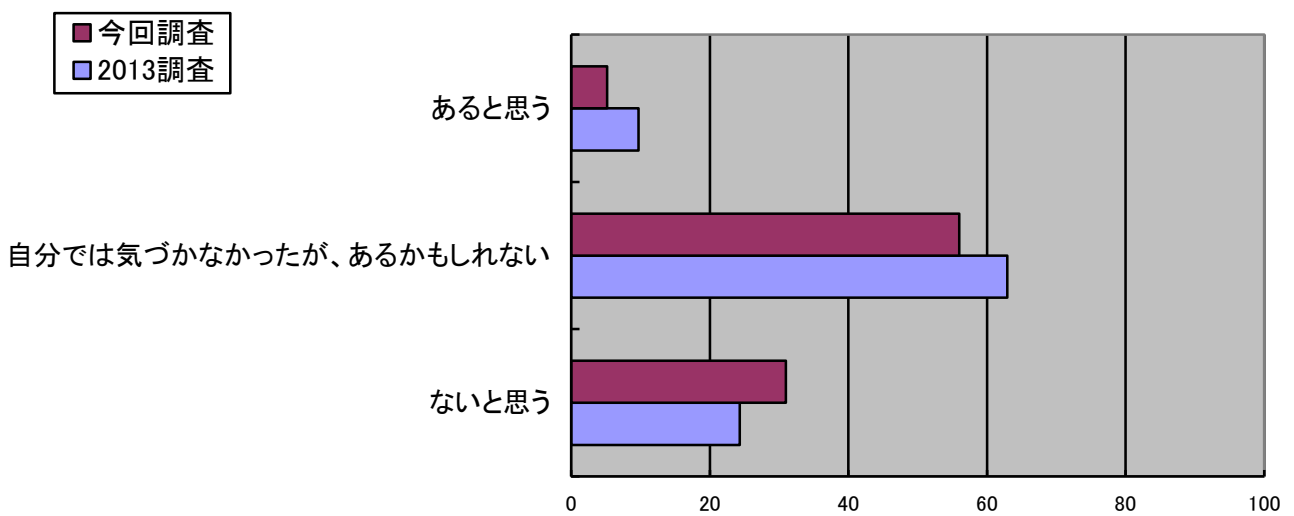
付問2 差別や人権侵害を受けたと感じたとき、あなたはどのようにしましたか。(記入はいくつでも)

1 相手に抗議した	19人	6 県や市町村の相談窓口や行政担当者に相談した	8人
2 家族や親せきに相談した	28人	7 弁護士に相談した	2人
3 職場の人や友人に相談した	23人	8 警察に相談・通報した	0人
4 地域の人に相談した	12人	9 民間団体に相談した	3人
5 法務局や人権擁護委員に相談した	5人	10 だまって我慢した	50人



問4 あなたは、今までに他人の人権を侵害したことはありますか。(記入は1つ)

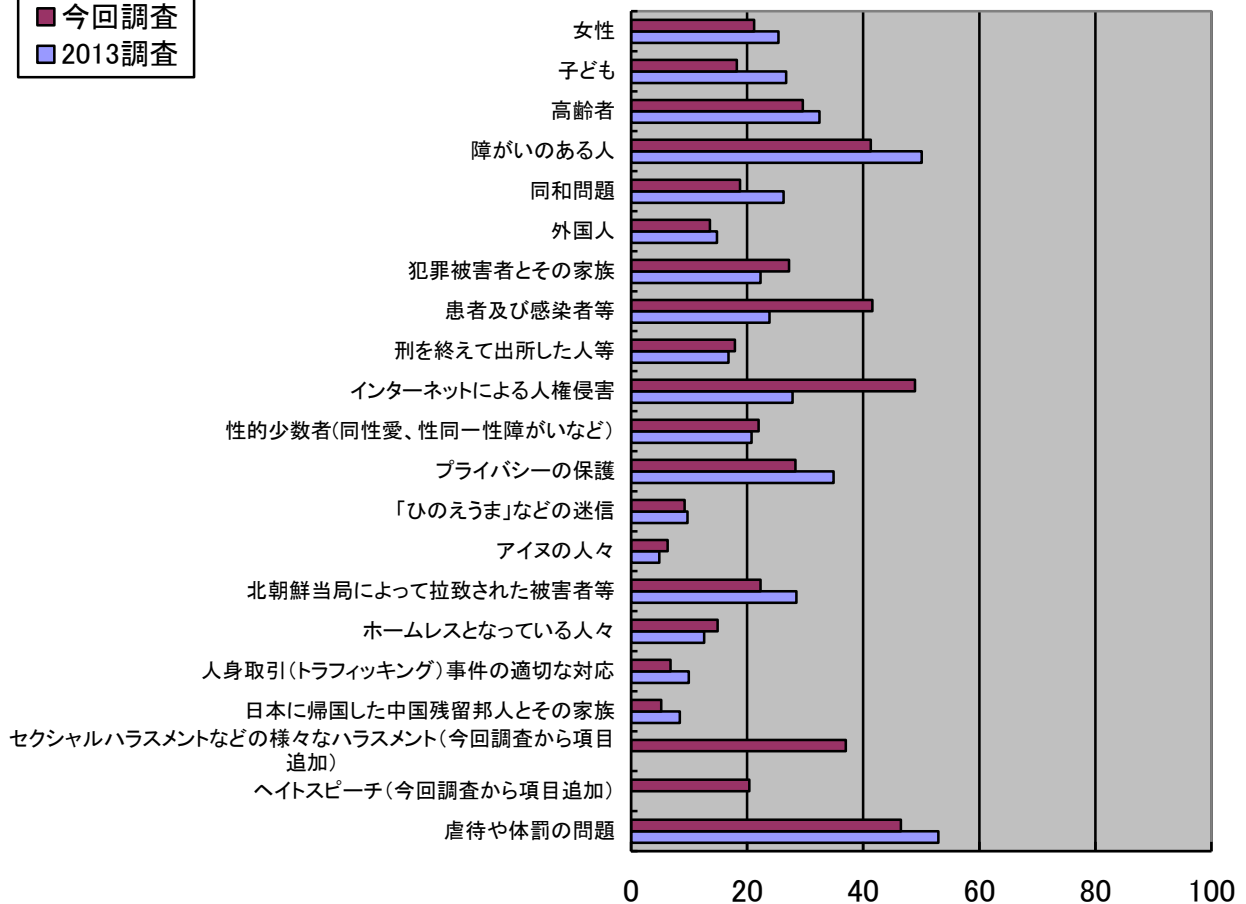
1. あると思う	2. 自分では気づかなかったが、あるかもしれない	3. ないと思う
19人	206人	114人
5.2%	56.0%	31.0%
(前回) 9.7%	62.9%	24.3%



問5 あなたは、現在どんな人権課題に関心を持っていますか。(記入はいくつでも)

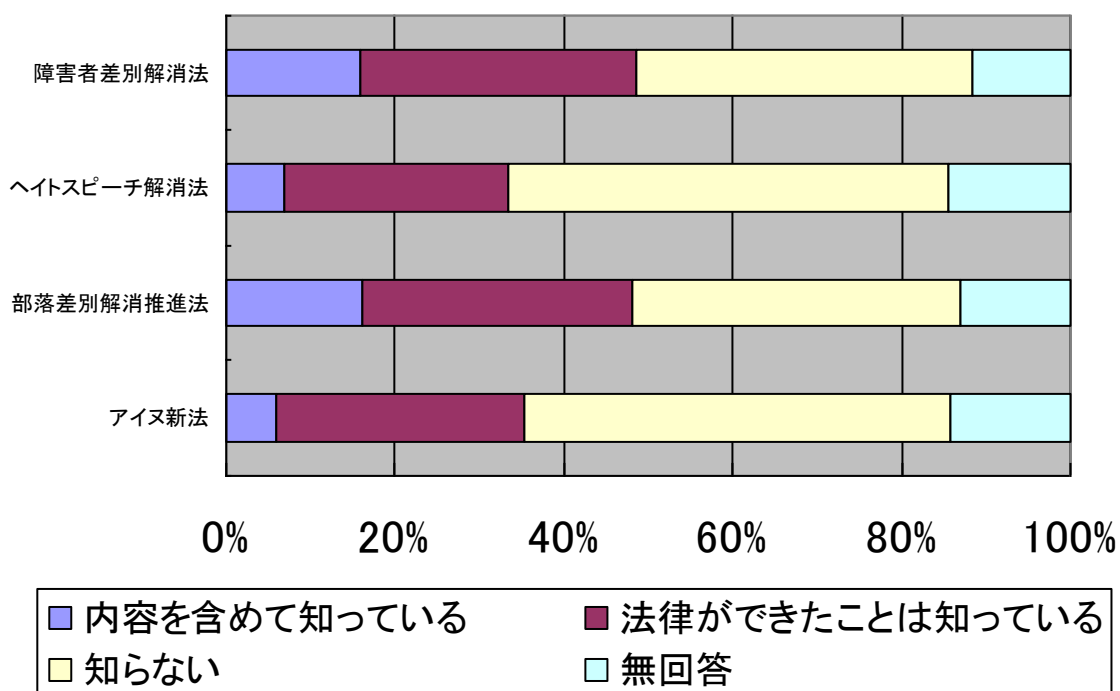
1 女性	78人	12 プライバシーの保護	104人
2 子ども	67人	13 「ひのえうま」などの迷信	34人
3 高齢者	109人	14 アイヌの人々	23人
4 障がいのある人	152人	15 北朝鮮当局によって拉致された被害者等	82人
5 同和問題	69人	16 ホームレスとなっている人々	55人
6 外国人	50人	17 人身取引(トラフィッキング)事件の適切な対応	25人
7 犯罪被害者とその家族	100人	18 日本に帰国した中国残留邦人とその家族	19人
8 患者及び感染者等	153人	19 セクシュアルハラスメントなどの様々なハラスメント(今回調査から項目追加)	136人
9 刑を終えて出所した人等	66人	20 ヘイトスピーチ(今回調査から項目追加)	75人
10 インターネットによる人権侵害	180人	21 虐待や体罰の問題	171人
11 性的少数者	81人	22 その他	6人

■ 今回調査
■ 2013調査



問6 ここ数年間で施行された以下の4つの法律について、あなたに最も近いのはどれですか。(今回調査から設問追加)

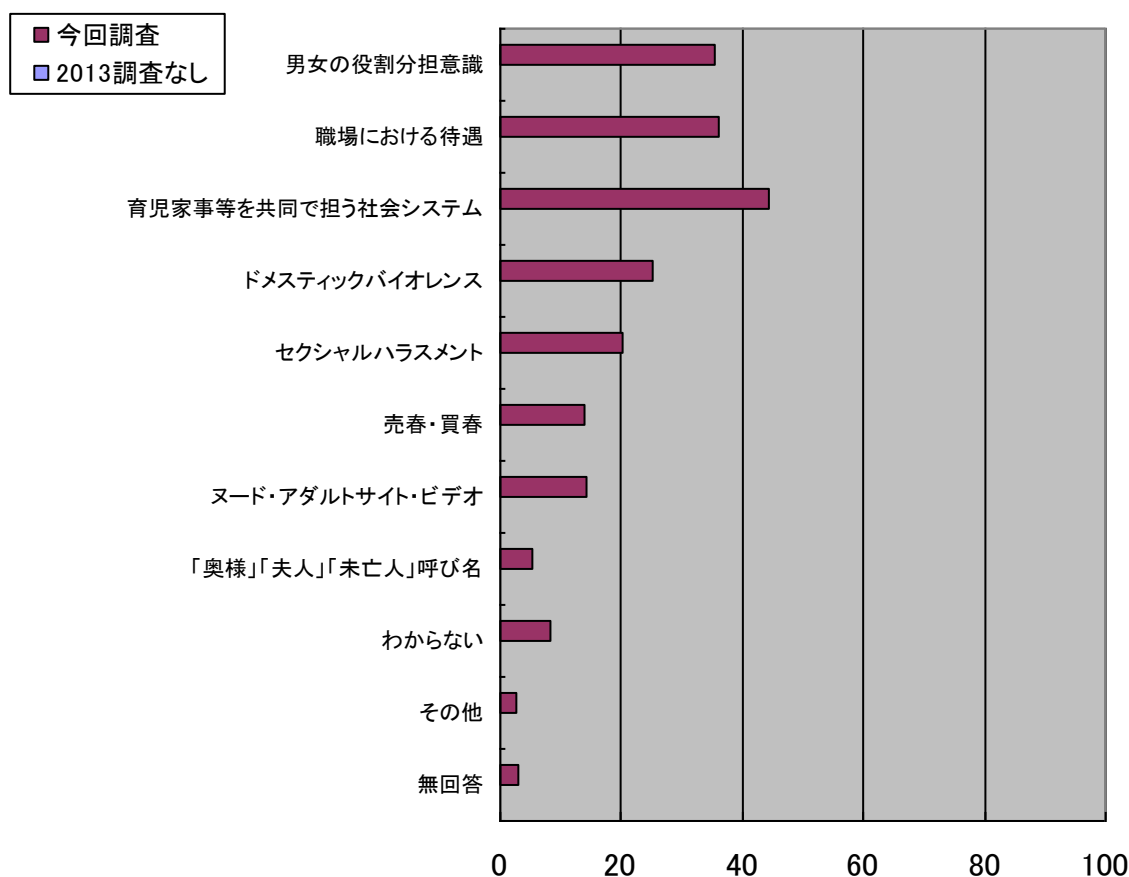
法律名	内容を含めて知っている	内容はよく知らないが法律ができたことは知っている	知らない	無回答
障害者差別解消法（「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」）	58人	121人	146人	43人
ヘイトスピーチ解消法（「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律」）	25人	98人	192人	53人
部落差別解消推進法（「部落差別の解消の推進に関する法律」）	59人	118人	143人	48人
アイヌ新法（「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」）	22人	108人	186人	52人



女性の人権についてお聞きします

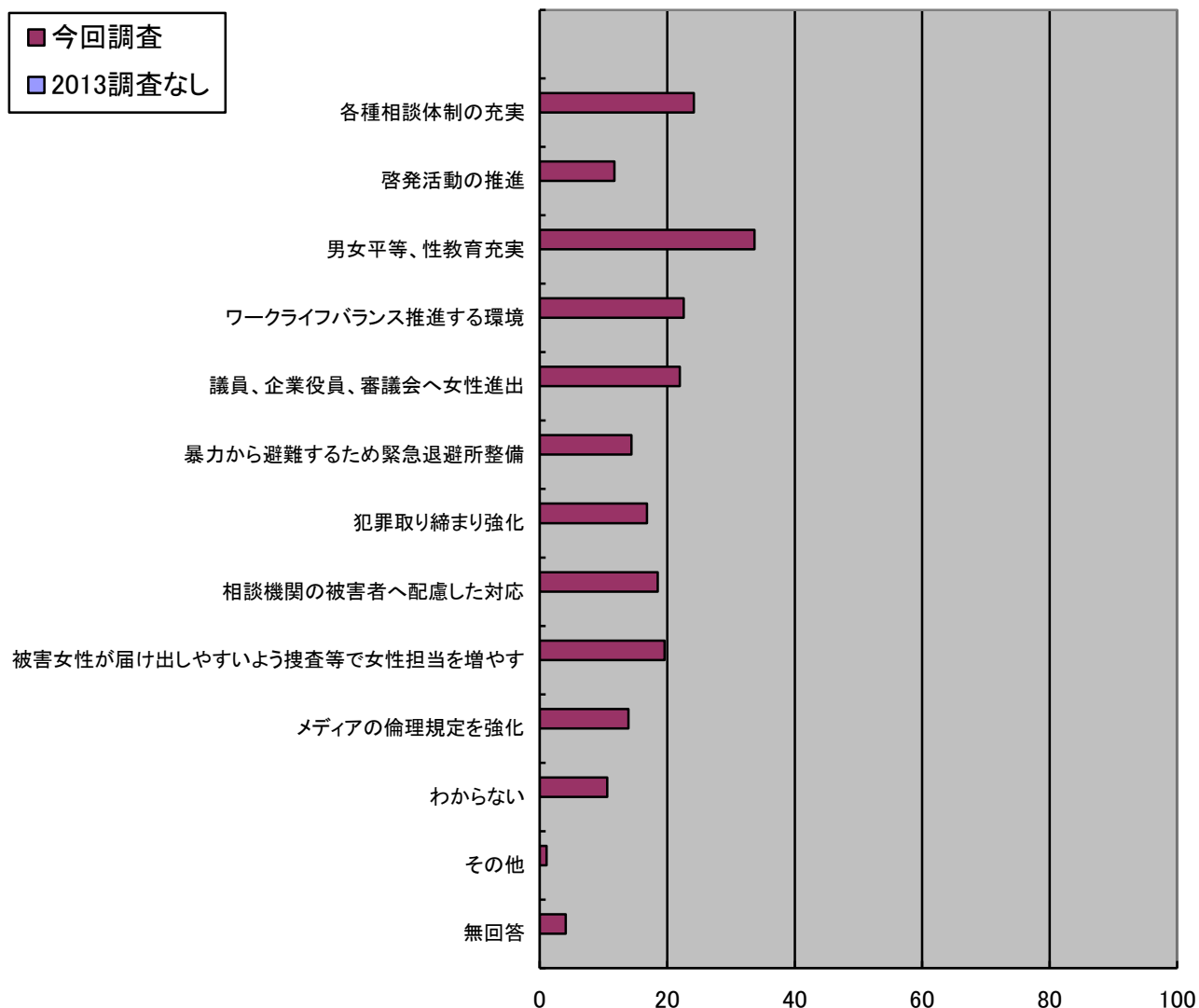
問 7 女性の人権について、特にどのようなことが問題だと思えますか。(記入は3つまで)(今回調査から設問追加)

1 男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識があること	130人
2 昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない。妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける(マタニティ・ハラスメント)など、職場における待遇が違うこと	133人
3 育児、家事、介護等を男女が共同で担うことができる社会システムが整備されていないこと	163人
4 夫やパートナーから暴力をふるわれること(ドメスティック・バイオレンス)	92人
5 職場等で性的嫌がらせをされること(セクシャル・ハラスメント)	74人
6 売春・買春	51人
7 女性のヌードがアダルトサイトやビデオ、DVD、雑誌などにおいて商品化されていること	52人
8 女性だけが「奥様」、「夫人」、「未亡人」と言われること	19人
9 わからない	31人
10 その他	10人
11 無回答	11人
空白	345人



問8 女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)(今回調査から設問追加)

1	女性のための各種相談体制を充実する	89人
2	女性の人権を守るための啓発活動を推進する	43人
3	男女平等や性についての教育を充実する	124人
4	女性の就業機会の確保や職業能力開発の機会、ワークライフバランスを推進する環境を充実する	83人
5	議員、企業役員や行政の審議会等への女性の参画を促進する	81人
6	女性が暴力等の被害から避難するための「シェルター・緊急待避所」を整備する	53人
7	女性が被害者になる犯罪の取締りを強化する	62人
8	相談機関などが暴力を受けた被害者の意思や気持ちに配慮した対応をする	68人
9	捜査や裁判で、女性の担当を増やし、被害女性が届け出しやすいようにする	72人
10	テレビ、映画、新聞、雑誌、インターネットなどのメディアの倫理規程を強化する	51人
11	わからない	39人
12	その他	4人
13	無回答	15人
	空白	320人



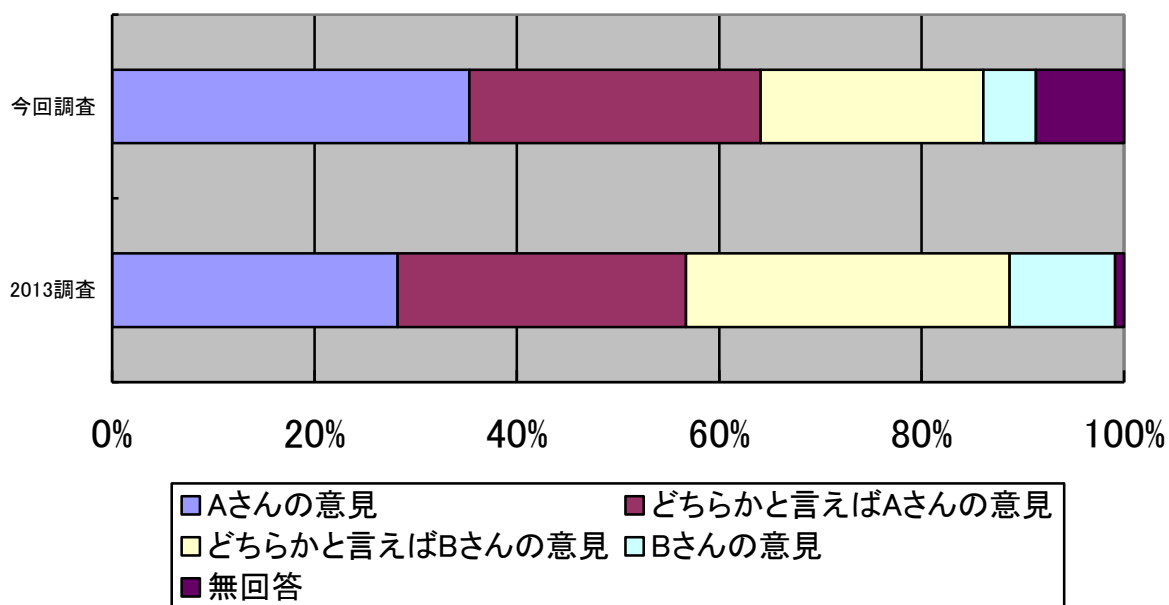
子どもの人権についてお聞きします。

問9 学校での体罰について、AさんとBさんの2人の意見が次のように分かれました。あなたの考えはどちらに近いですか。(記入は1つ)

〔Aさんの意見〕＝教師はいかなる理由があろうとも、児童・生徒に体罰を加えるべきでない

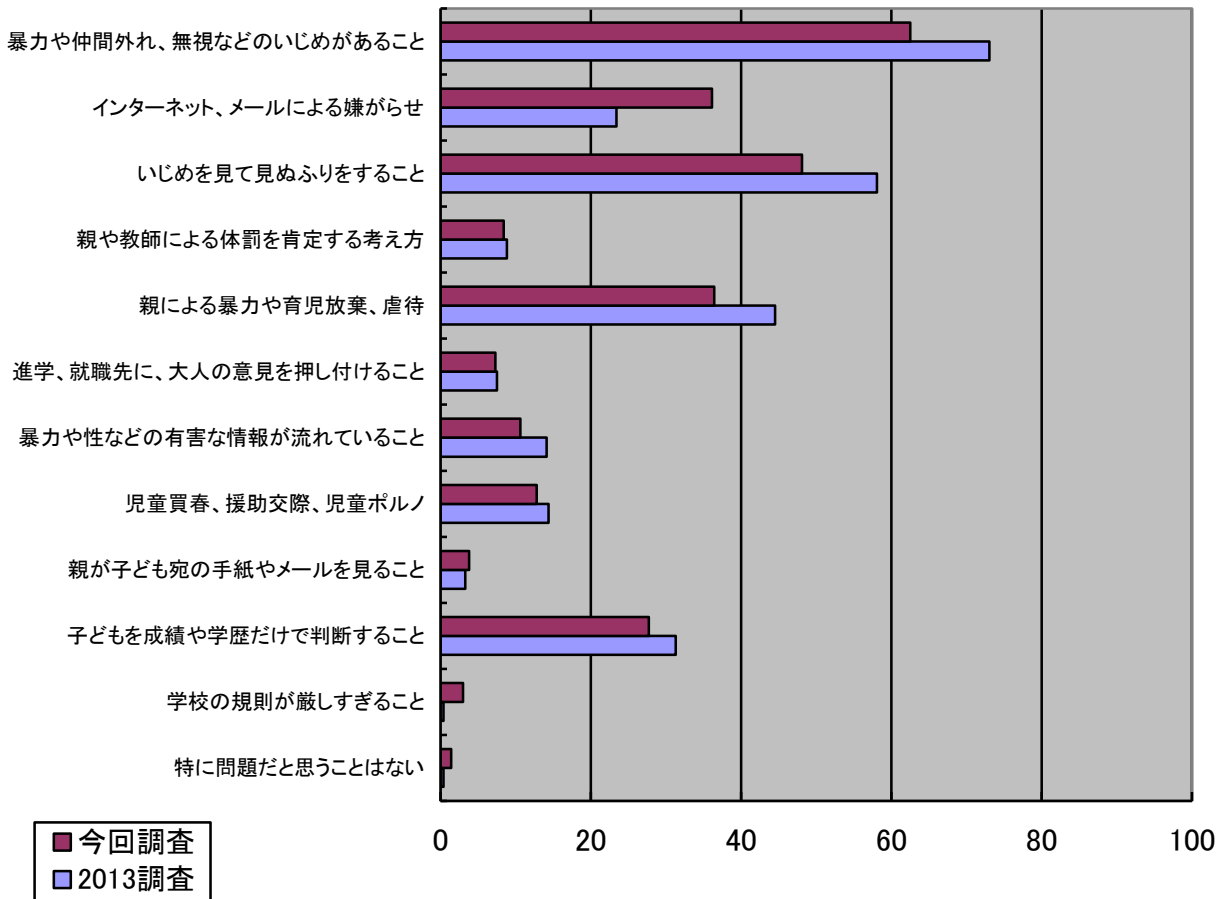
〔Bさんの意見〕＝教育的な見地からなら、教師が児童・生徒に体罰を加えることがあってもよい

Aさんの意見	130人	35.3%	(前回) 28.2%
どちらかといえばAさんの意見	106人	28.8%	28.5%
どちらかといえばBさんの意見	81人	22.0%	32.0%
Bさんの意見	19人	5.2%	10.4%
無回答	32人	8.7%	0.9%



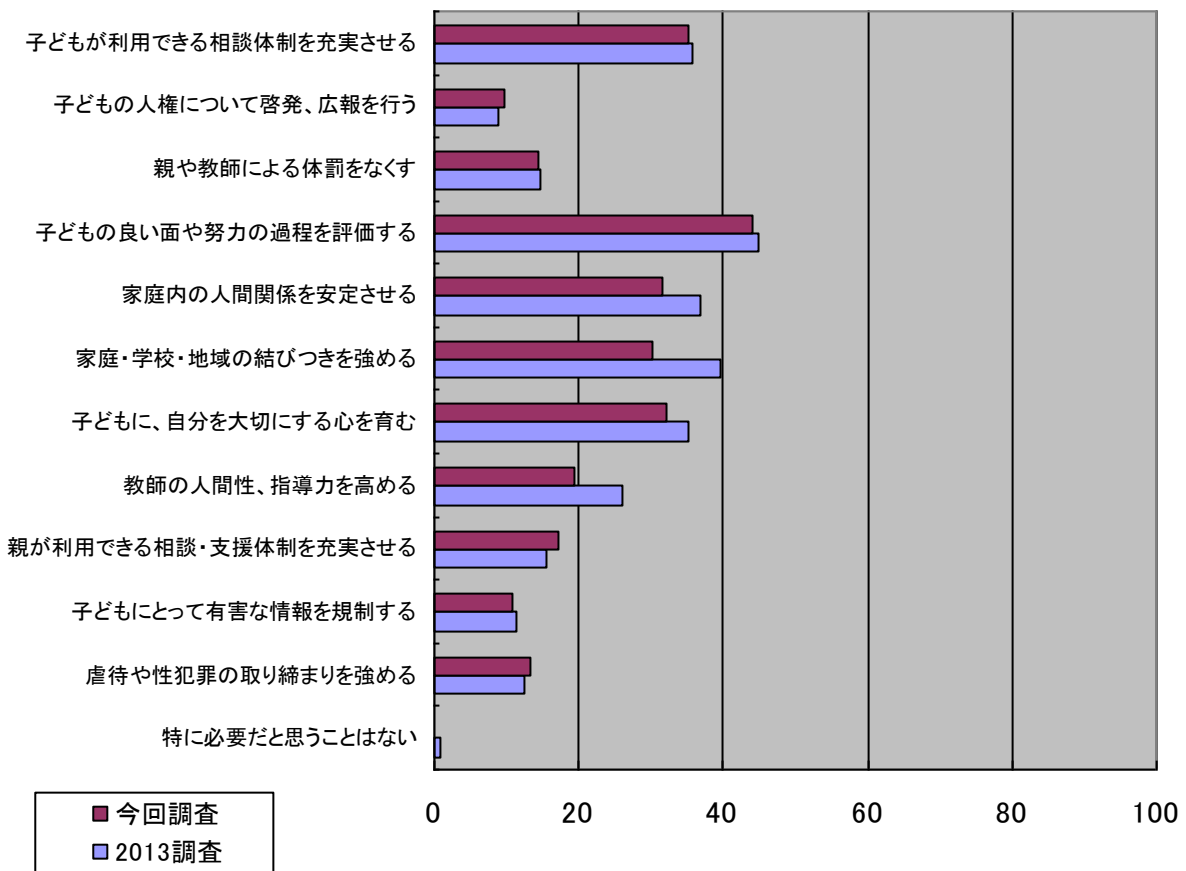
問10 子どもの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(記入は3つまで)

1 暴力や「仲間はずれ」、「無視」などのいじめがあること	230人	8 児童買春、援助交際、児童ポルノ等	47人
2 インターネットの書き込みやメールによる嫌がらせがあること	133人	9 親が、子ども宛の手紙やメールを見たりすること	14人
3 いじめを見て見ぬふりをすること	177人	10 子どもを成績や学歴だけで判断すること	102人
4 親や教師による体罰を肯定する考え方があること	31人	11 学校の規則が厳しすぎる	11人
5 親による暴力や育児放棄などの虐待があること	134人	12 その他	4人
6 進学先や就職先の選択について、大人の意見押しつけること	27人	13 特に問題だと思わない	5人
7 暴力や性などの有害な情報が流れていること	39人	空白	184人



問 11 子どもの人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

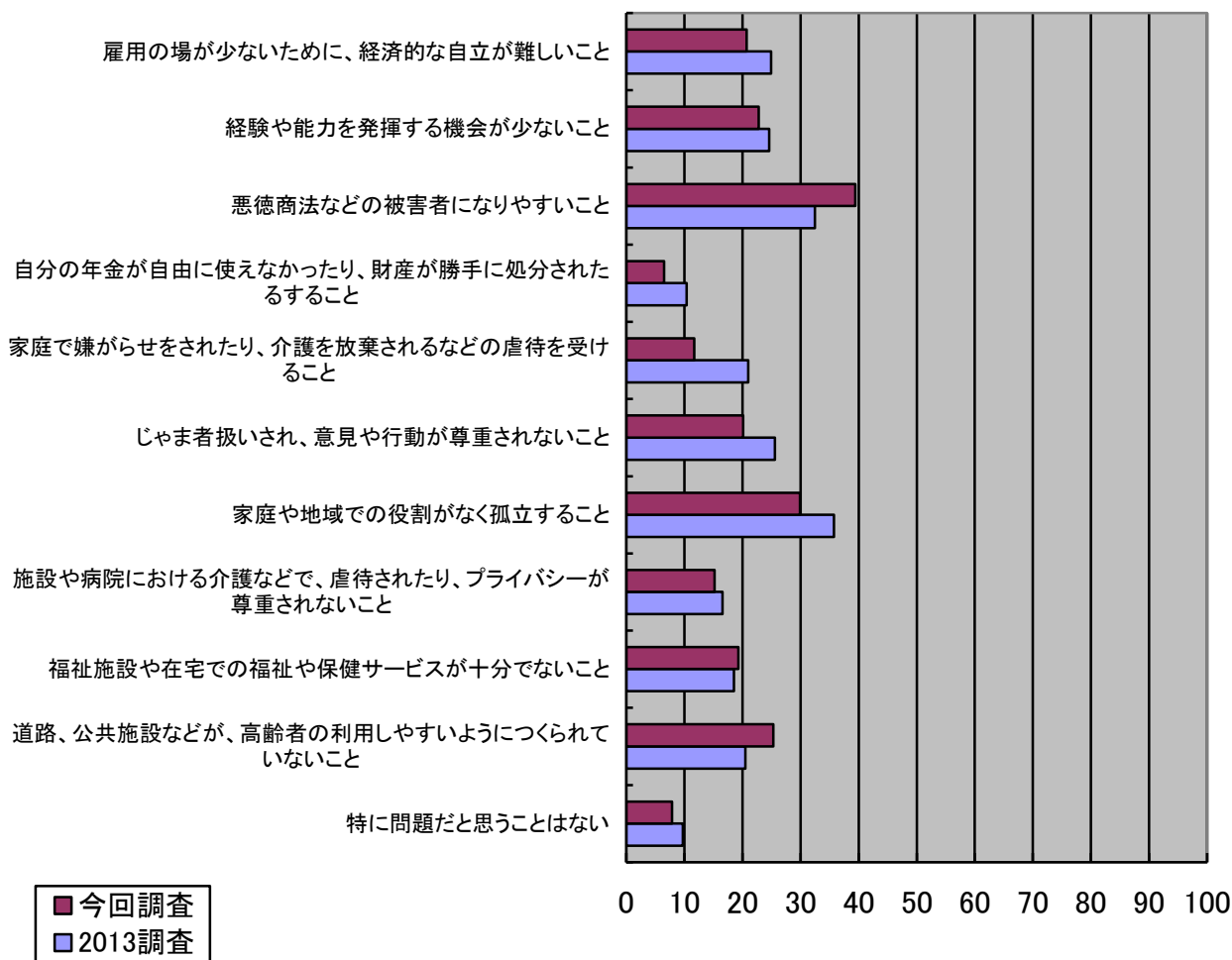
1 子どもが利用できる相談体制を充実させる	130人	8 教師の人間性、指導力を高める	71人
2 子どもの人権について啓発・広報を行う	36人	9 親が利用できる相談・支援体制を充実させる	63人
3 親や教師による体罰をなくす	53人	10 子どもにとって有害な情報を規制する	40人
4 子どもの良い面や努力の過程を評価する	162人	11 虐待や性犯罪などの取り締まりを強める	49人
5 家庭内の人間関係を安定させる	116人	12 その他	6人
6 家庭・学校・地域の結びつきを強める	111人	13 特に必要だと思うことはない	1人
7 子どもに、自分を大切にすることを育む	118人	空白	29人



高齢者の人権についてお聞きします。

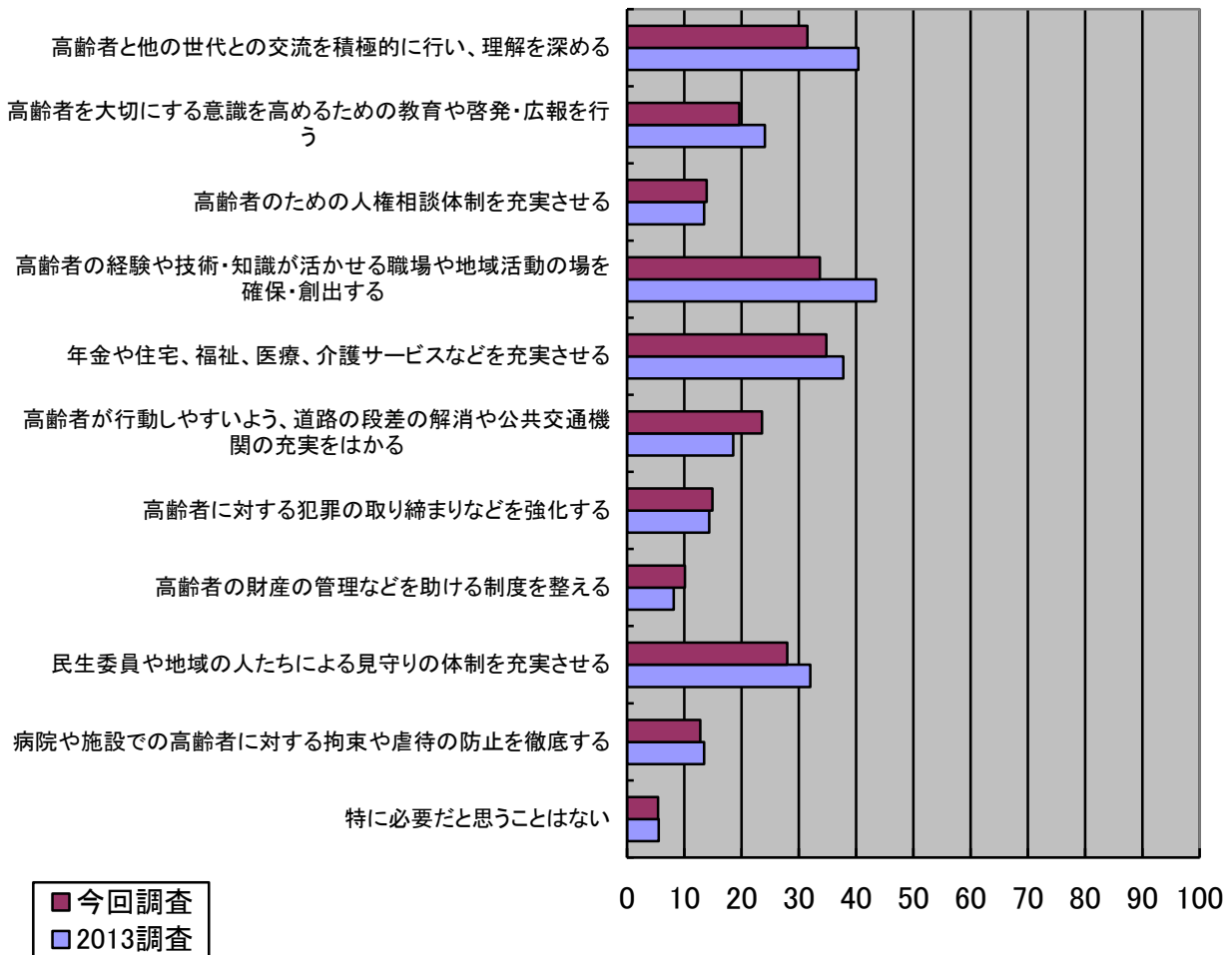
問 12 高齢者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(記入は3つまで)

1 雇用の場が少ないために、経済的な自立が難しいこと	76人	8 施設や病院における介護などで、虐待されたり、プライバシーが尊重されないこと	56人
2 経験や能力を発揮する機会が少ないこと	84人	9 福祉施設や在宅での福祉や保健サービスが十分でないこと	71人
3 悪徳商法などの被害者になりやすいこと	145人	10 道路や公共の施設などが、高齢者の利用しやすいようにつくられていないこと	93人
4 自分の年金が自由に使えなかったり、財産が勝手に処分されたりすること	24人	11 その他	12人
5 家庭で嫌がらせをされたり、介護を放棄されるなどの虐待を受けること	43人	12 特に問題だと思うことはない	29人
6 じゃま者扱いされ、意見や行動が尊重されないこと	74人	空白	287人
7 家庭や地域での役割がなく孤立すること	110人		



問 13 高齢者の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

1 高齢者和其他の世代との交流を積極的に 行い、理解を深める	116人	8 高齢者の財産の管理などを助 ける体制を整える	37人
2 高齢者を大切に する意識を高めるための教育や啓 発・広報を行う	72人	9 民生委員や地域の人たちによる 見守りの体制を充実させる	103人
3 高齢者のための 人権相談体制を充実させる	51人	10 病院や施設での高齢者に対する 拘束や虐待の防止を徹底する	47人
4 高齢者の経験や技術・知識が活 かせる職場や地域活動の場を確保 ・創出する	124人	11 その他	1人
5 年金や住宅、福祉、医療、介護サ ービスなどを充実させる	128人	12 特に必要だと思 うことはない	20人
6 高齢者が行動し やすいよう、道路の段差の解消や 公共交通機関の充実をはかる	87人	空白	263人
7 高齢者に対する 犯罪の取り締まりなどを強化する	55人		



障がいのある人の人権についてお聞きします。

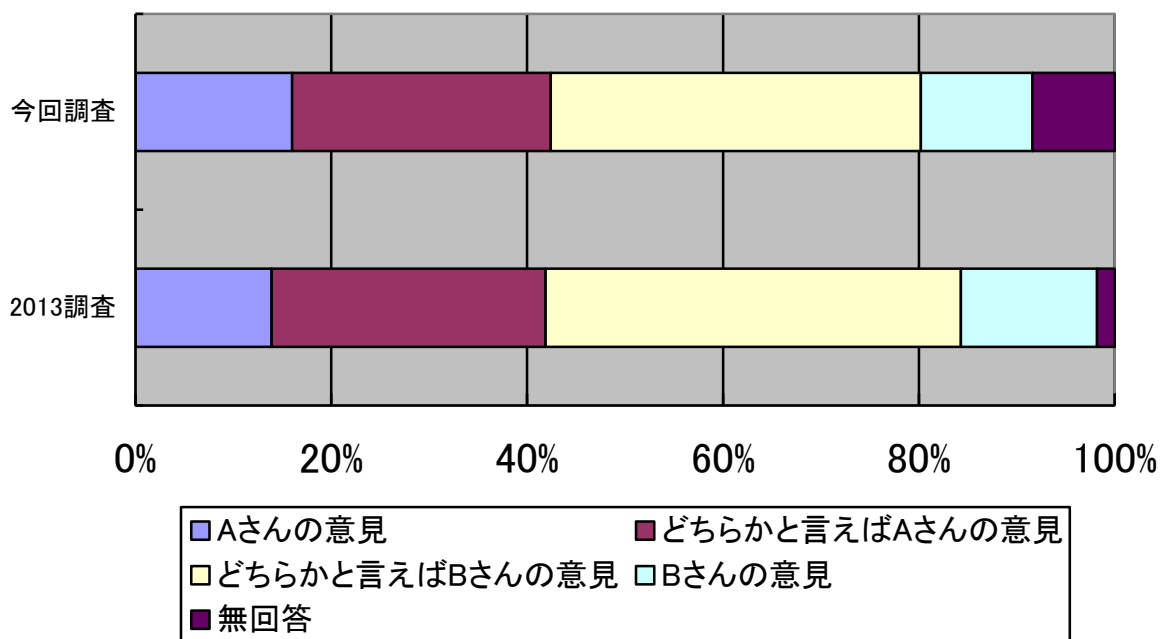
問 14 障がいのある人の人権の現在の状況について、AさんとBさんの意見が次のように分かれました。

あなたの考えはどちらに近いですか。(記入は1つ)

〔Aさんの意見〕＝障がいのある人について正しく理解され、人々の意識に差別や偏見はほとんどない

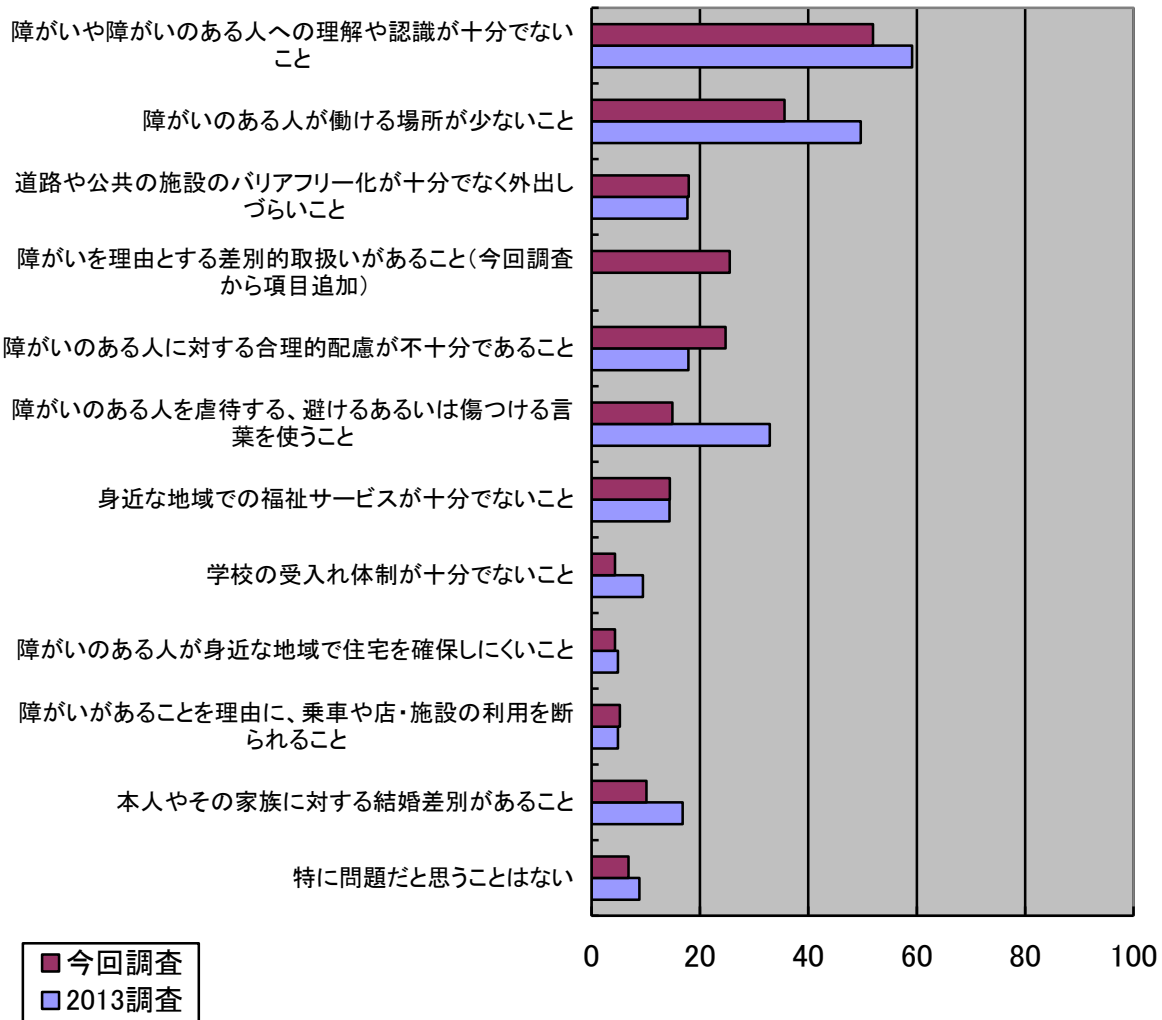
〔Bさんの意見〕＝障がいのある人に対して、根強い差別や偏見がある

Aさんの意見	59人	16.0%	(前回) 13.9%
どちらかといえばAさんの意見	97人	26.4%	28.0%
どちらかといえばBさんの意見	139人	37.8%	42.4%
Bさんの意見	42人	11.4%	13.9%
無回答	31人	8.4%	1.8%



問 15 障がいのある人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(記入は3つまで)

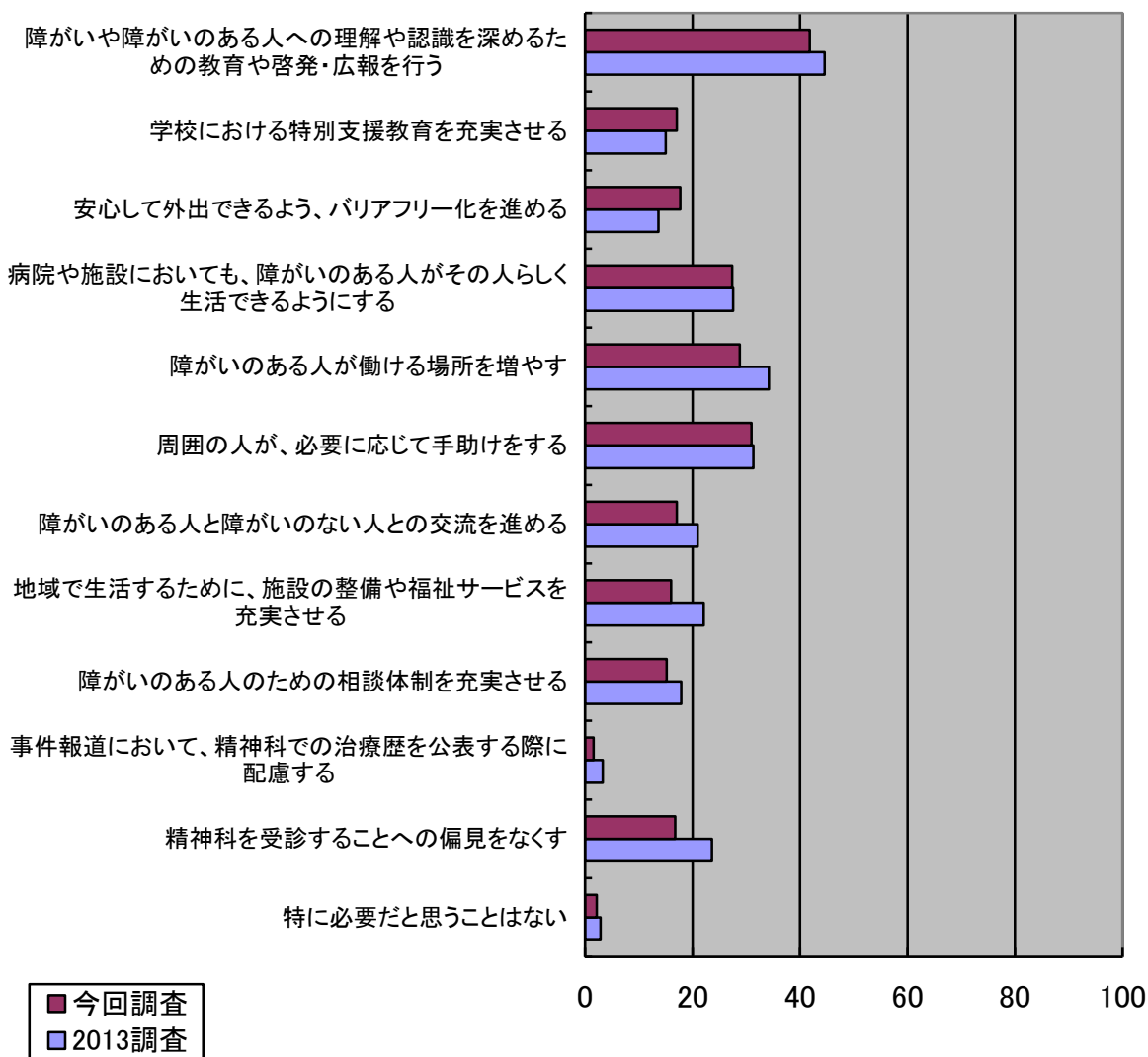
1 障がいや障がいのある人への理解や認識が十分でないこと	191人	8 学校の受入れ体制が十分でないこと	16人
2 障がいのある人が働ける場所が少ないこと	131人	9 障がいのある人が身近な地域で住宅を確保しにくいこと	16人
3 道路や公共の施設のバリアフリー化が十分でなく、外出しづらいこと	66人	10 障がいがあることを理由に、乗車や店・施設の利用を断られること	19人
4 障害を理由とする差別的取扱いがあること(今回調査から項目追加)	94人	11 本人やその家族に対する結婚差別があること	37人
5 障がいのある人に対する合理的配慮が不十分であること	91人	12 その他	2人
6 障がいのある人を虐待する、避ける、あるいは傷つける言葉を使うこと	55人	13 特に問題だと思うことはない	25人
7 身近な地域で福祉サービスが十分でないこと	53人	空白	308人



※前回選択項目「スポーツ活動や文化活動などへの参加に配慮がされていないこと」「身近な地域にバリアフリー化された住宅がないこと」は今回選択項目「障がいのある人に対する合理的配慮が不十分であること」と比較している

問 16 障がいのある人の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

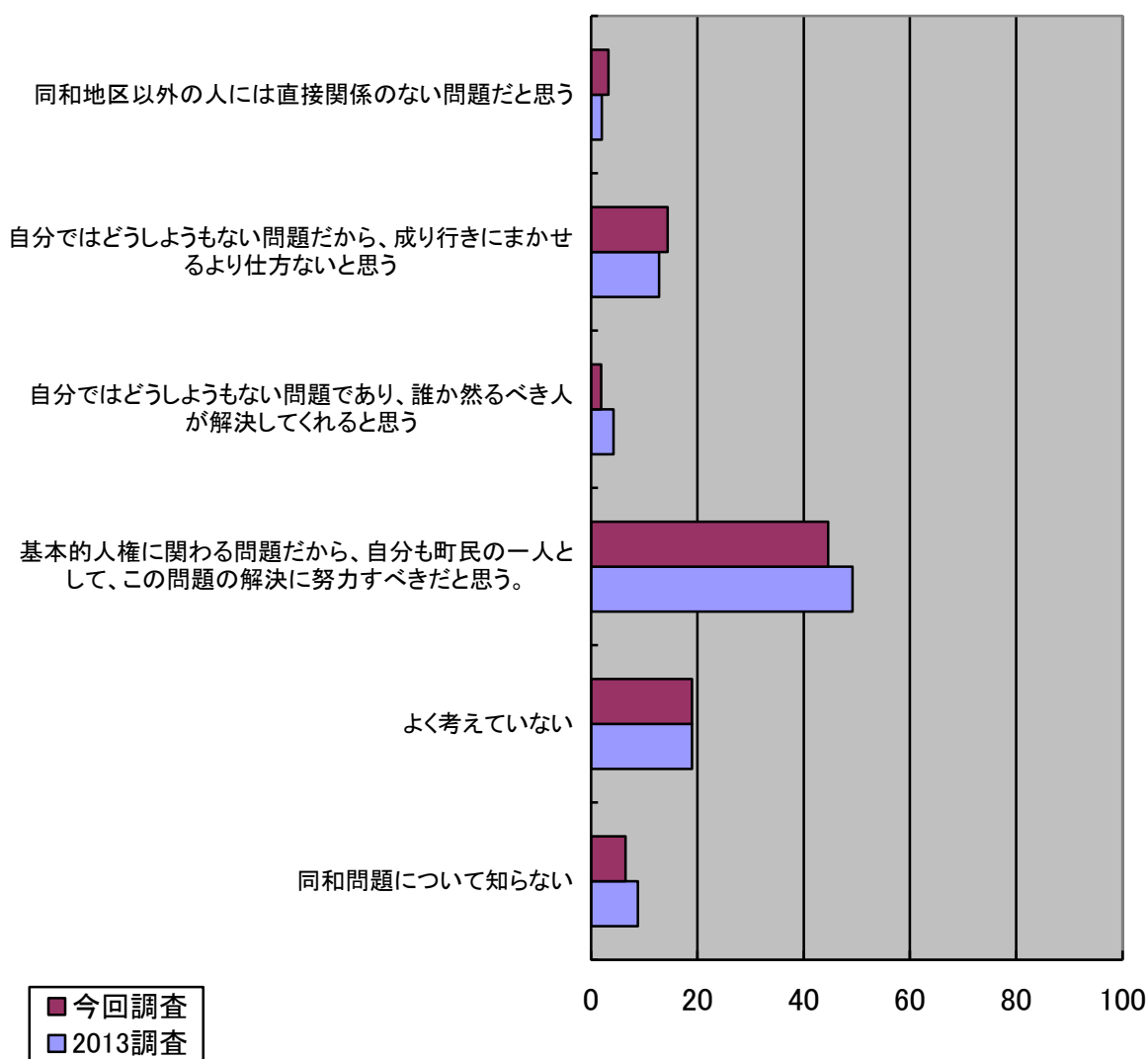
1 障がいや障がいのある人への理解や認識を深めるための教育や啓発・広報を行う	154 人	8 地域で生活するために、施設の整備や福祉サービスを充実させる	59 人
2 学校における特別支援教育を充実させる	63 人	9 障がいのある人のための相談体制を充実させる	56 人
3 安心して外出できるよう、バリアフリー化を進める	65 人	10 事件報道において、精神科での治療歴を公表する際に配慮する	6 人
4 病院や施設においても、障がいのある人が、その人らしく生活できるようにする	101 人	11 精神科を受診することへの偏見をなくす	62 人
5 障がいのある人が働ける場所を増やす	106 人	12 その他	4 人
6 周囲の人が、必要に応じて手助けをする	114 人	13 特に必要だと思うことはない	8 人
7 障がいのある人と障がいのない人との交流を進める	63 人	空白	243 人



同和問題についてお聞きします。

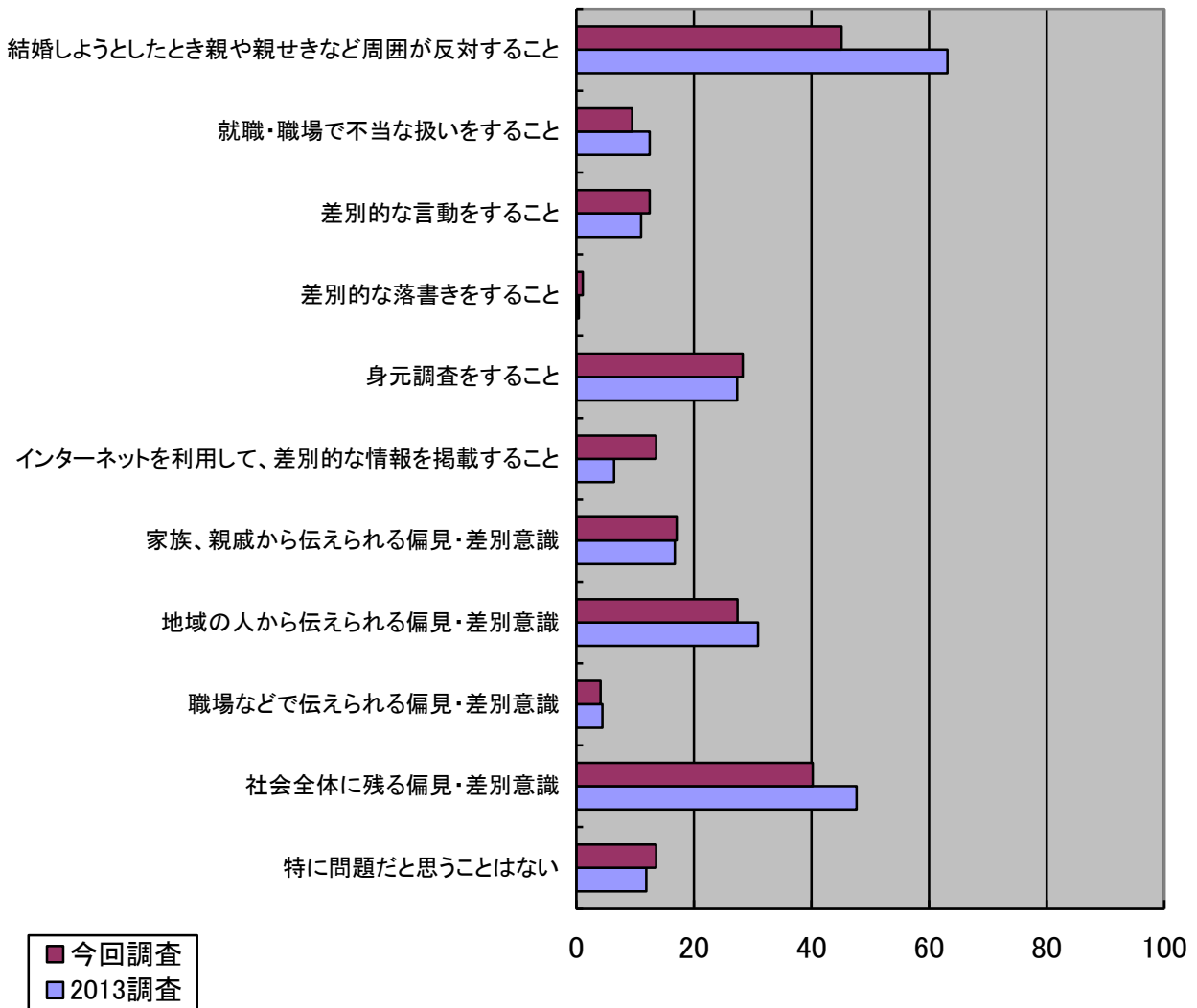
問 17 同和問題に対するあなたの考えはどうか。(記入は1つ)

同和地区以外の人には直接関係のない問題だと思う	12人	3.3%	(前回) 2.0%
自分ではどうしようもない問題だから、成り行きにまかせるより仕方がないと思う	53人	14.4%	12.8%
自分ではどうしようもない問題であり、誰か然るべき人が解決してくれると思う	7人	1.9%	4.2%
基本的人権に関わる問題だから、自分も町民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	164人	44.6%	49.2%
よく考えていない	70人	19.0%	19.0%
同和問題について知らない	24人	6.5%	8.8%
空白	38人	10.3%	4.0%



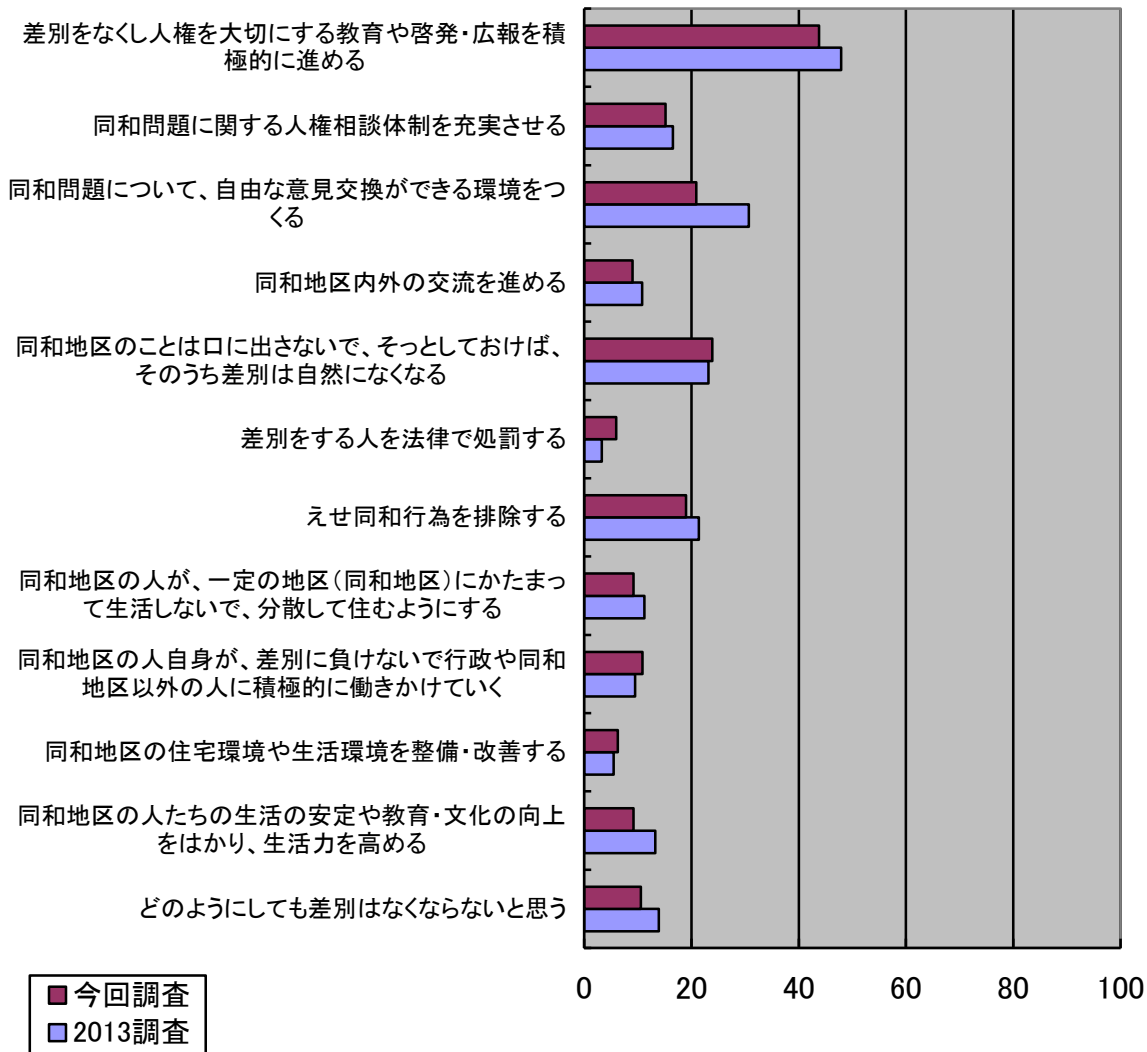
問 18 同和問題について、どのような人権上の問題が起きていると思いますか。(記入は3つまで)

1 結婚しようとしたとき、親や親せきなど周囲が反対すること	166人	7 家族、親せきから伝えられる偏見・差別意識	63人
2 就職・職場で不当な扱いをすること	35人	8 地域の人から伝えられる偏見・差別意識	101人
3 差別的な言動をすること	46人	9 職場などで伝えられる偏見・差別意識	15人
4 差別的な落書きをすること	4人	10 社会全体に残る偏見・差別意識	148人
5 身元調査をすること	104人	11 特に問題だと思わない	50人
6 インターネットを利用して、差別的な情報を掲載すること	50人	空白	349人



問 19 同和問題を解決するためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

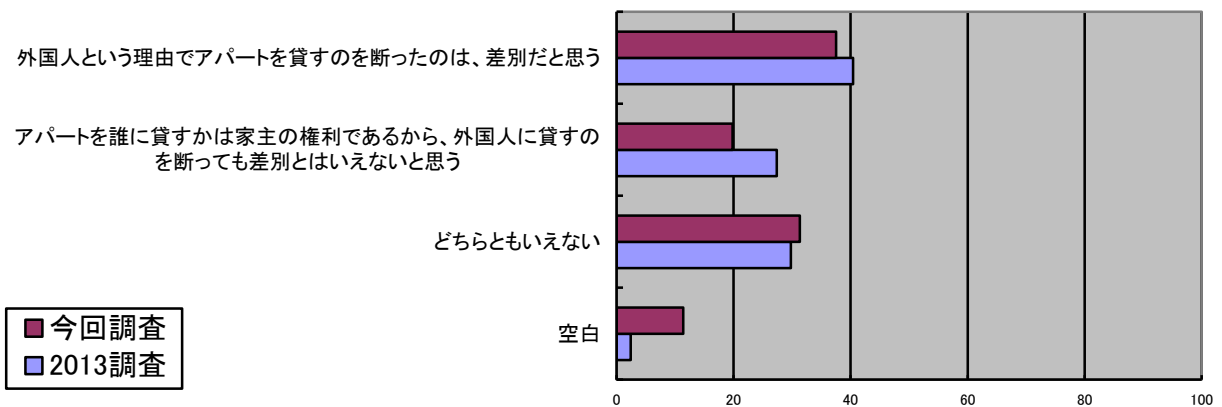
1 差別をなくし人権を大切にする教育や啓発・広報を積極的に進める	161人	7 えせ同和行為を排除する	70人
2 同和問題に関する人権相談体制を充実させる	56人	8 同和地区の人が、一定の地区(同和地区)にかたまって生活しないで、分散して住むようにする	34人
3 同和問題について、自由な意見交換ができる環境をつくる	77人	9 同和地区の人自身が、差別に負けないで、行政や同和地区以外の人に積極的に働きかけていく	40人
4 同和地区内外の交流を進める	33人	10 同和地区の住宅環境や生活環境を整備・改善する	23人
5 同和問題のことは口に出さないで、そっとしておけば、そのうち差別は自然になくなる	88人	11 同和地区の人たちの生活の安定や教育・文化の向上をはかり、生活力を高める	34人
6 差別をする人を法律で処罰する	22人	12 どのようにしても差別はなくならないと思う	39人
		空白	427人



外国人の人権についてお聞きします。

問 20 日本で暮らす外国人が貸家を探していました。適当なアパートを見つけたので申し込んだところ、外国人であることで、家主は貸すことを断りました。このような家主の行動について、あなたはどのように思いますか。(記入は1つ)

外国人という理由でアパートを貸すのを断ったのは、差別だと思う	138人	37.5%	(前回) 40.4%
アパートを誰に貸すかは家主の権利であるから、外国人に貸すのを断っても差別とはいえないと思う	73人	19.8%	27.4%
どちらともいえない	115人	31.3%	29.8%
無回答	42人	11.4%	2.4%

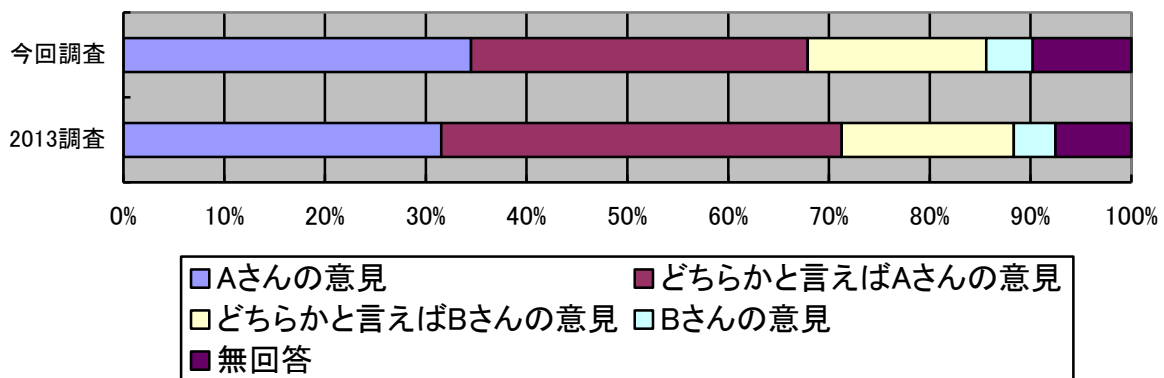


問 21 日本で生活している外国人の生活や文化をめぐって、AさんとBさんの意見が次のように分かれました。あなたの考えはどちらに近いですか。(記入は1つ)

〔Aさんの意見〕 = 人にはそれぞれ民族の文化や生活習慣があるので、それを十分尊重し、いろいろな文化が共存できる社会をつくるべきだ

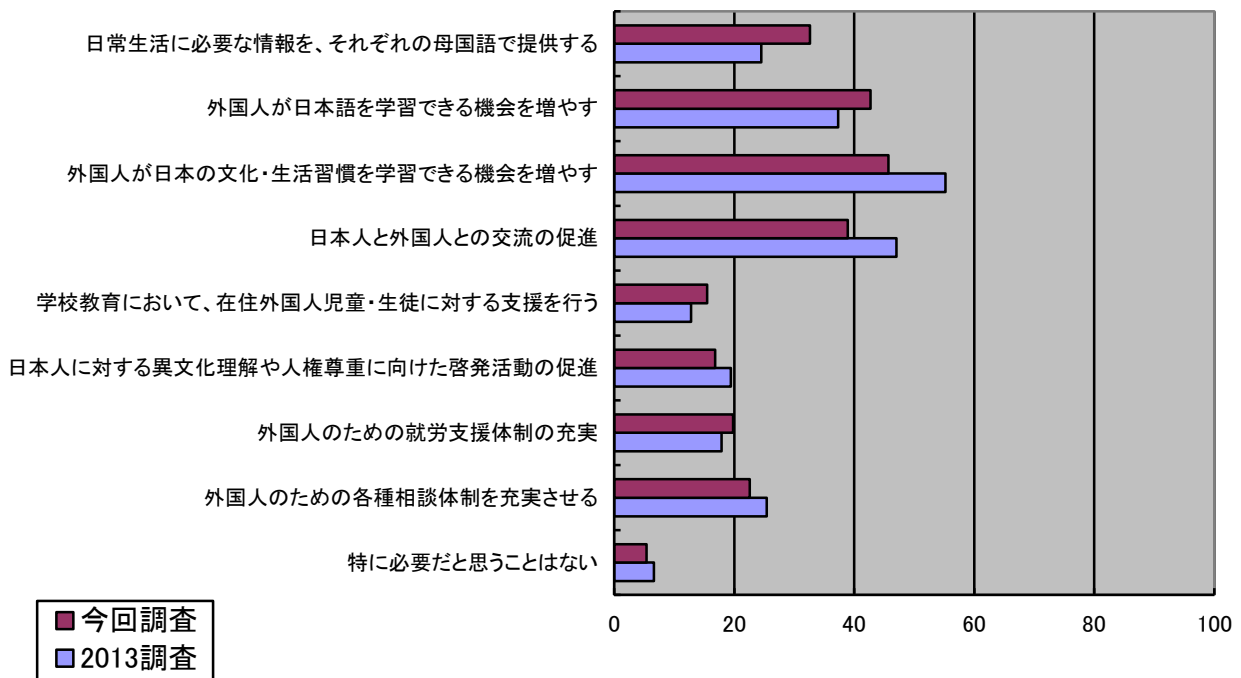
〔Bさんの意見〕 = 日本に住む以上、日本の文化や生活習慣に順応し、日本人と同じような生活をするべきだ

Aさんの意見	127人	34.5%	(前回) 33.5%
どちらかといえばAさんの意見	123人	33.4%	42.2%
どちらかといえばBさんの意見	65人	17.7%	18.1%
Bさんの意見	17人	4.6%	4.4%
無回答	36人	9.8%	1.8%



問 22 外国人の人権を守るために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

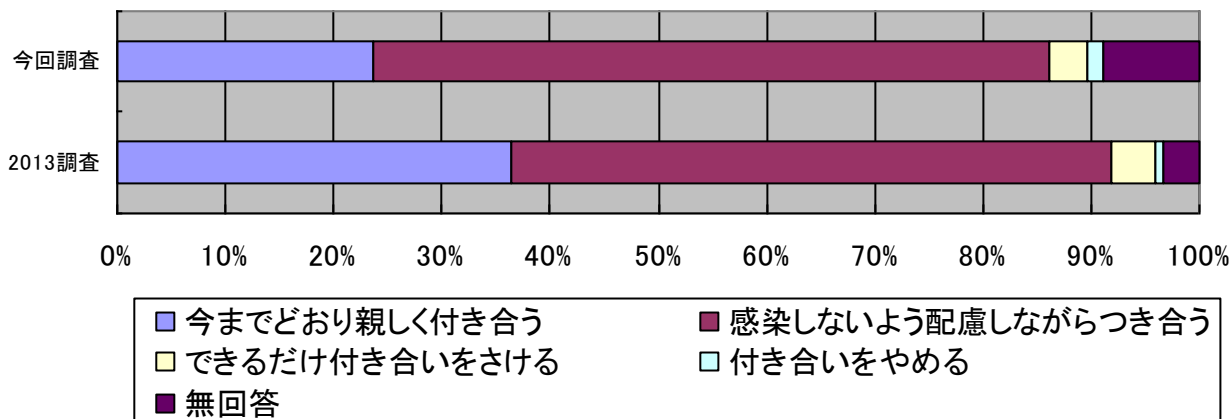
1 日常生活に必要な情報を、それぞれの母国語で提供する	120人	6 日本人に対する異文化理解や人権尊重に向けた啓発活動の促進	62人
2 外国人が日本語を学習できる機会を増やす	157人	7 外国人のための就労支援体制の充実	73人
3 外国人が日本の文化・生活習慣を学習できる機会を増やす	168人	8 外国人のための各種相談体制を充実させる	83人
4 日本人と外国人との交流の促進	143人	9 特に必要だと思うことはない	20人
5 学校教育において、在住外国人児童・生徒に対する支援を行う	57人	空白	221人



患者及び感染者等の人権についてお聞きします。

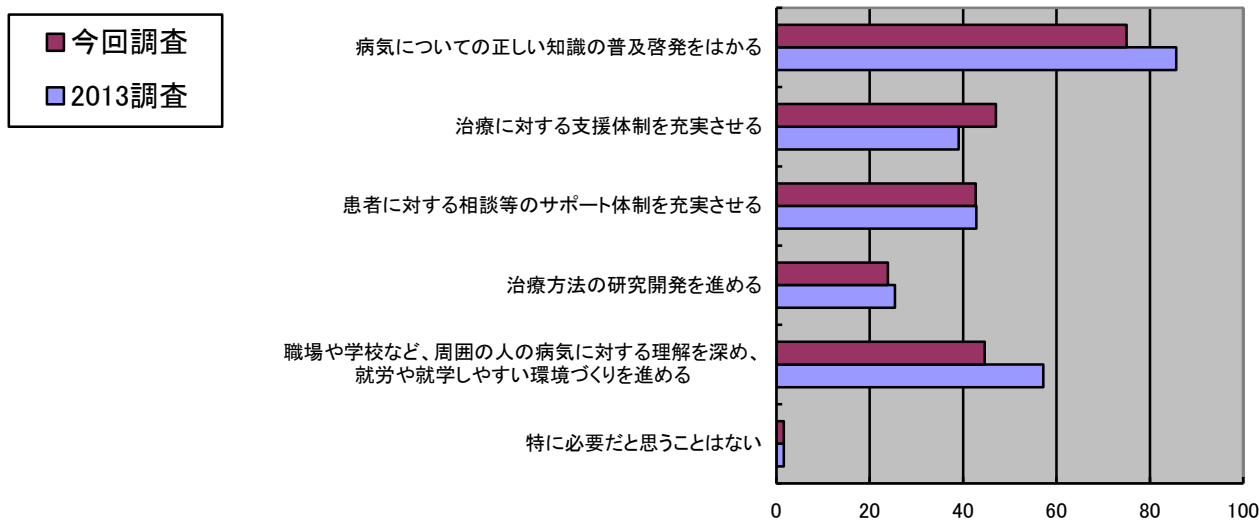
問 23 職場や地域などで日ごろ親しくつき合っている人がエイズの原因ウイルス（H I V）感染者であることがわかった場合、あなたはどうしますか。（記入は1つ）

今までどおり親しくつき合う	86人	23.4%	(前回) 36.4%
感染しないよう配慮しながらつき合う	228人	62.0%	55.4%
できるだけつき合いをさける	13人	3.5%	4.2%
つき合いをやめる	5人	1.4%	0.7%
無回答	36人	9.8%	3.3%



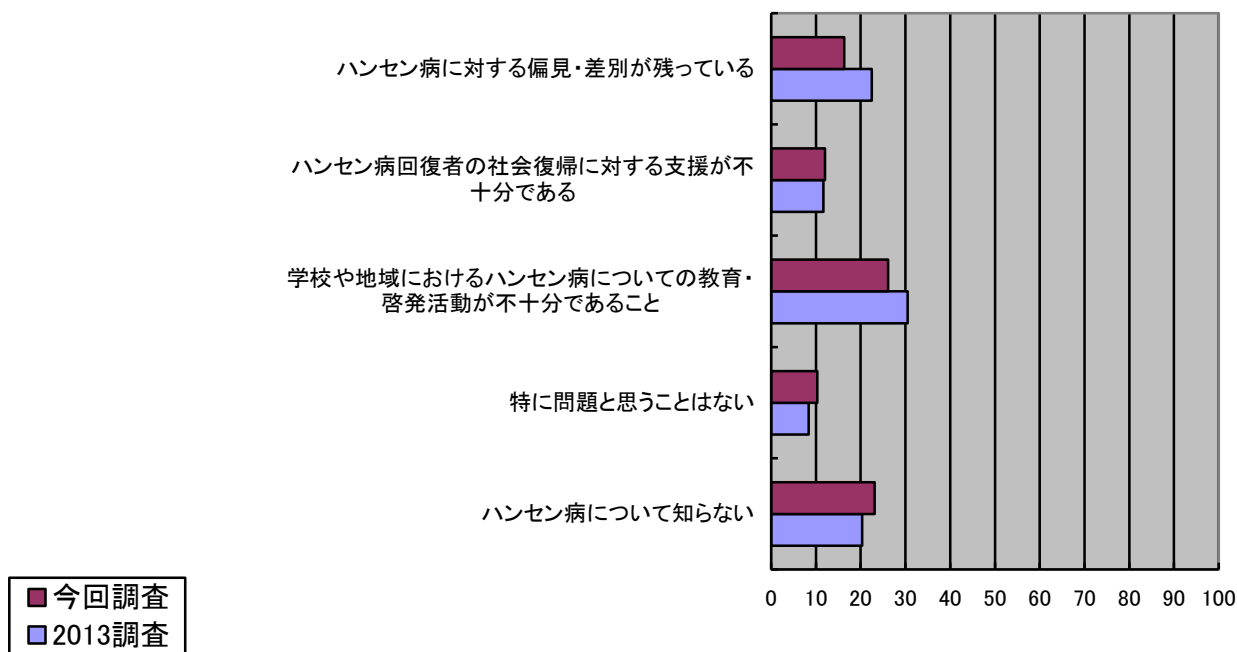
問 24 エイズの原因ウイルス（H I V）感染者、肝炎ウイルス感染者、新型コロナウイルス感染者等の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。（記入は3つまで）

1 病気についての正しい知識の普及啓発をはかる	276人	5 職場や学校など、周囲の人の病気に対する理解を深め、就労や就学しやすい環境づくりを進める	164人
2 治療に対する支援体制を充実させる	173人	6 その他	3人
3 患者に対する相談等のサポート体制を充実させる	157人	7 特に必要だと思うことはない	6人
4 治療方法の研究開発を進める	88人	空白	239人



問 25 ハンセン病患者・回復者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(記入は1つ)

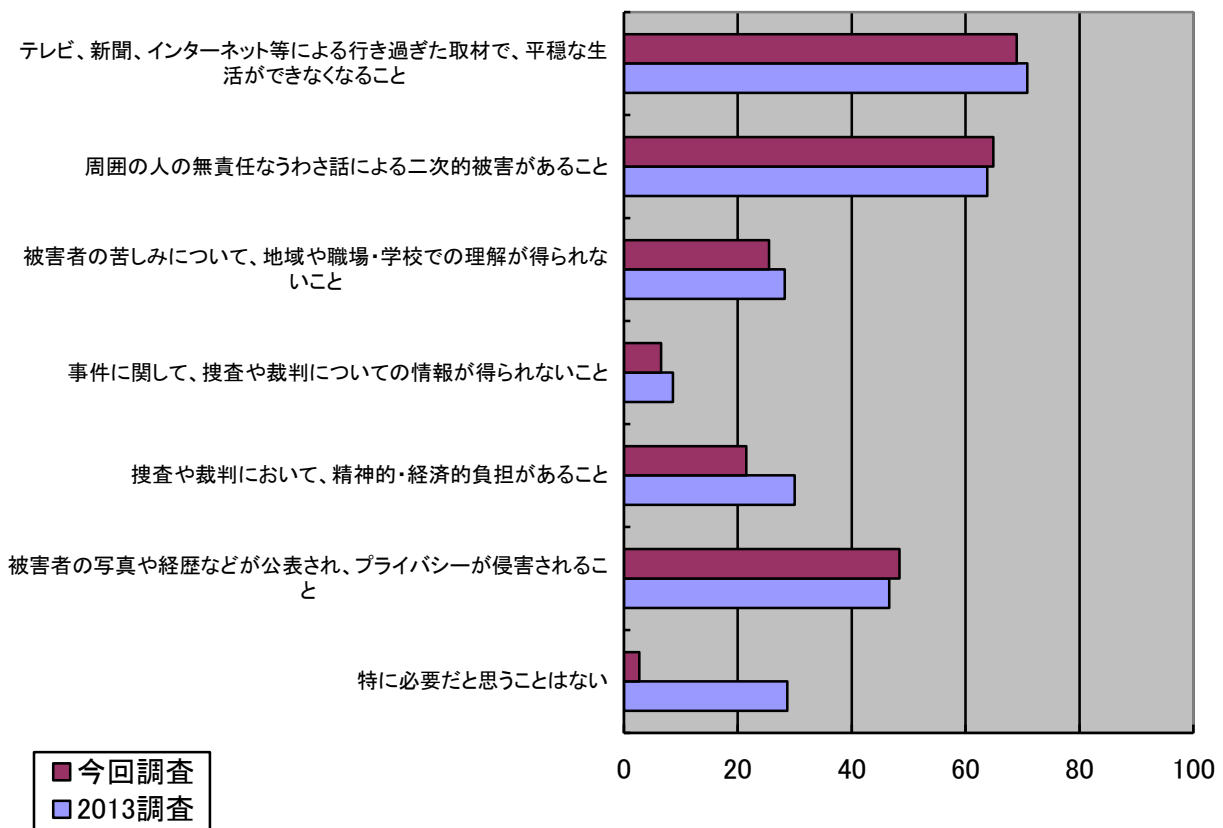
ハンセン病に対する偏見・差別が残っている	60人	16.3%	(前回) 22.5%
ハンセン病回復者の社会復帰に対する支援が不十分である	44人	12.0%	11.7%
学校や地域におけるハンセン病についての教育・啓発活動が不十分であること	96人	26.1%	30.5%
特に問題と思うことはない	38人	10.33%	8.4%
ハンセン病について知らない	85人	23.1%	20.3%
無回答	45人	12.2%	6.6%



犯罪被害者とその家族の人権についてお聞きします。

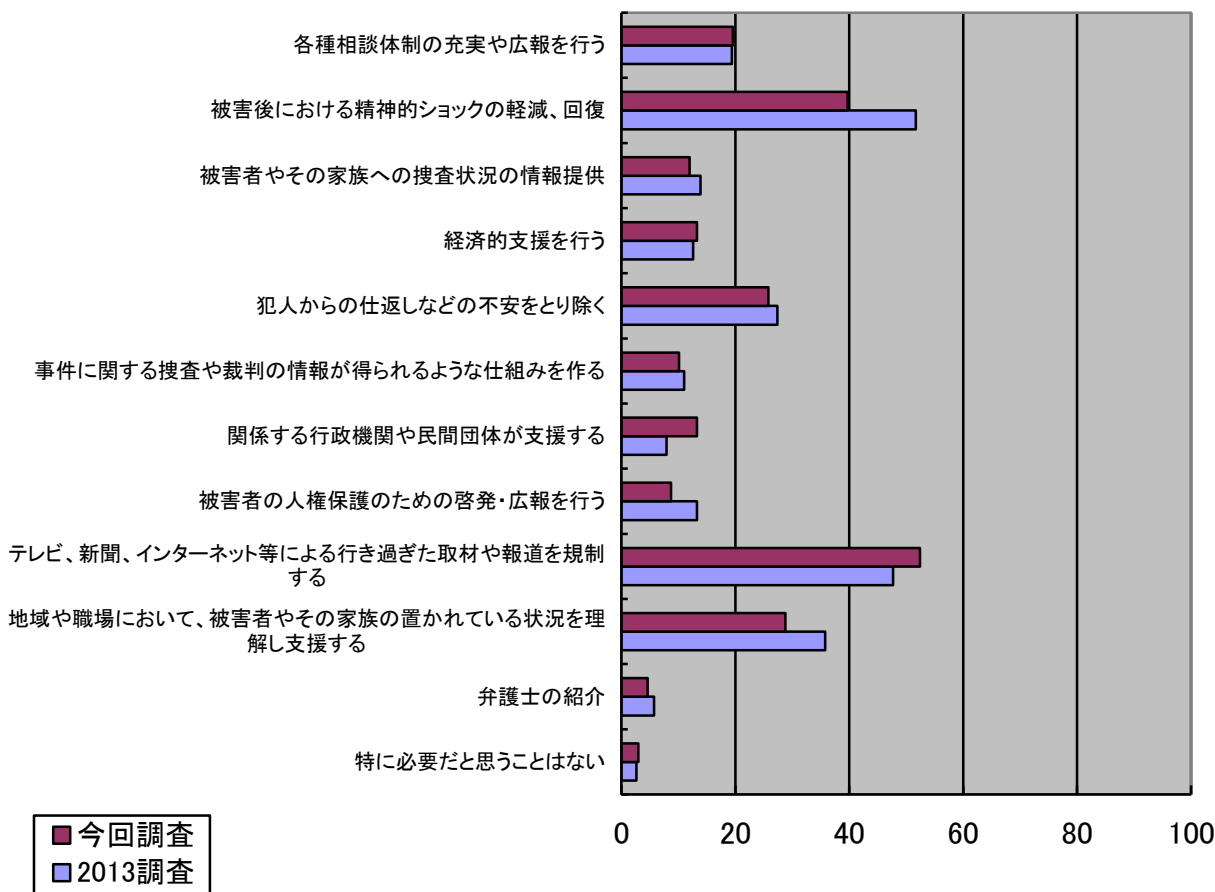
問 26 犯罪被害者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(記入は3つまで)

1 テレビ、新聞、インターネット等による行き過ぎた取材で、平穏な生活ができなくなること	254人	5 捜査や裁判において、精神的・経済的負担があること	79人
2 周囲の人の無責任なうわさ話による二次的被害があること	239人	6 被害者の写真や経歴などが公表され、プライバシーが侵害されること	178人
3 被害者の苦しみについて、地域や職場・学校での理解が得られないこと	94人	7 特に問題だと思わないこと	10人
4 事件に関して、捜査や裁判についての情報が得られないこと	24人	空白	232人



問 27 犯罪被害者とその家族の支援をしていくために、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

1 各種相談体制の充実や広報を行う	72人	7 関係する行政機関や民間団体が支援する	49人
2 被害後における精神的ショックの軽減、回復	146人	8 被害者の人権保護のための啓発・広報を行う	32人
3 被害者やその家族への捜査状況の情報提供	44人	9 テレビ、新聞、インターネット等による行き過ぎた取材や報道を規制する	193人
4 経済的支援を行う	49人	10 地域や職場において、被害者やその家族の置かれている状況を理解し支援する	106人
5 犯人からの仕返しなどの不安をとり除く	95人	11 弁護士の紹介	17人
6 事件に関する捜査や裁判の情報が得られるような仕組みをつくる	37人	12 特に必要だと思うことはない	11人
		空白	263人



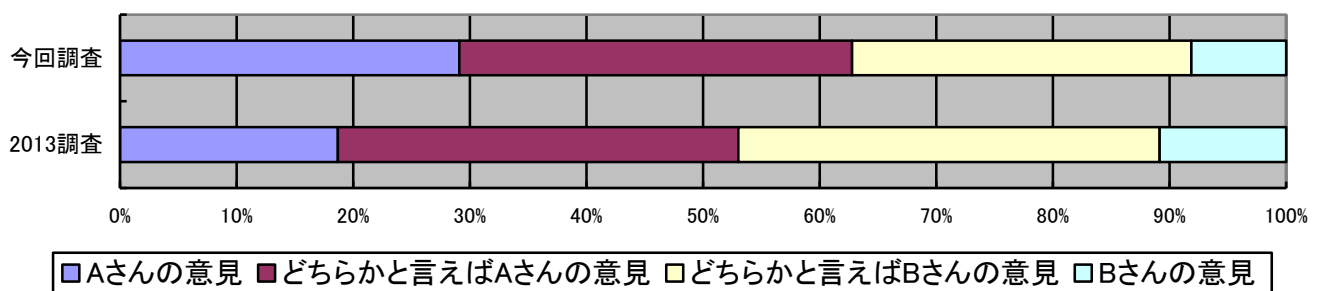
刑を終えて出所した人等の人権についてお聞きします。

問 28 刑務所などの施設を出所した人について、AさんとBさんの意見が次のように分かれました。あなたの考えはどちらに近いですか。(記入は1つ)

〔Aさんの意見〕=きちんと罪をつぐなって、社会復帰したのだから、それを十分理解し、社会全体で支援していくべきだ

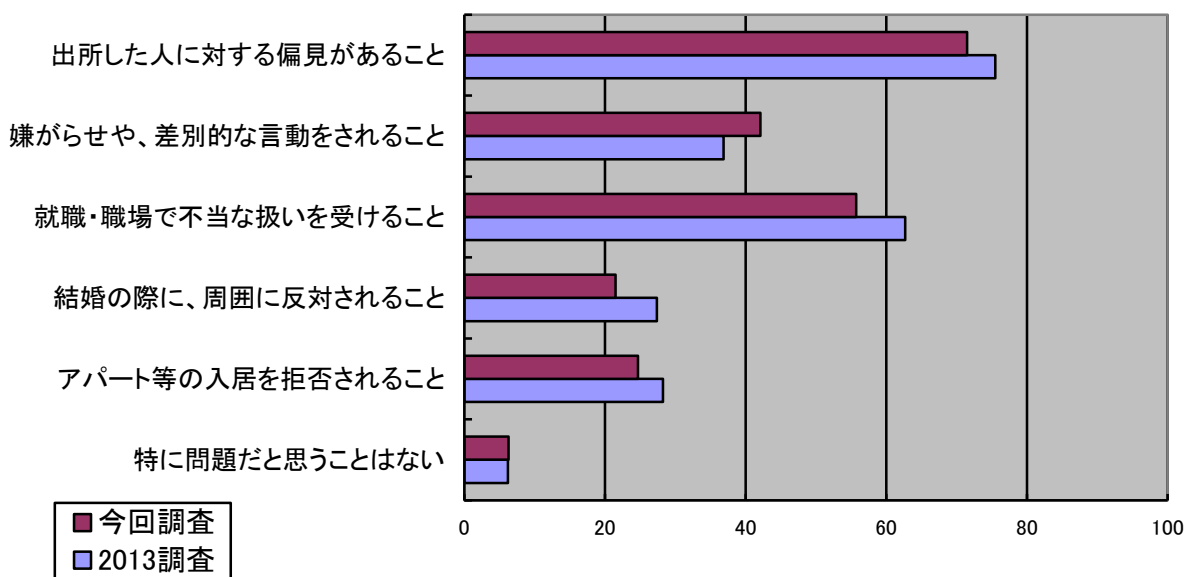
〔Bさんの意見〕=罪をつぐなって、社会復帰したといっても、過ちを犯した人であり、またなにか問題をおこすかもしれないと思うと不安だ

Aさんの意見	96人	26.1%	(前回) 17.9%
どちらかといえばAさんの意見	111人	30.2%	32.9%
どちらかといえばBさんの意見	96人	26.1%	34.6%
Bさんの意見	27人	7.3%	10.4%
無回答	38人	10.3%	4.2%



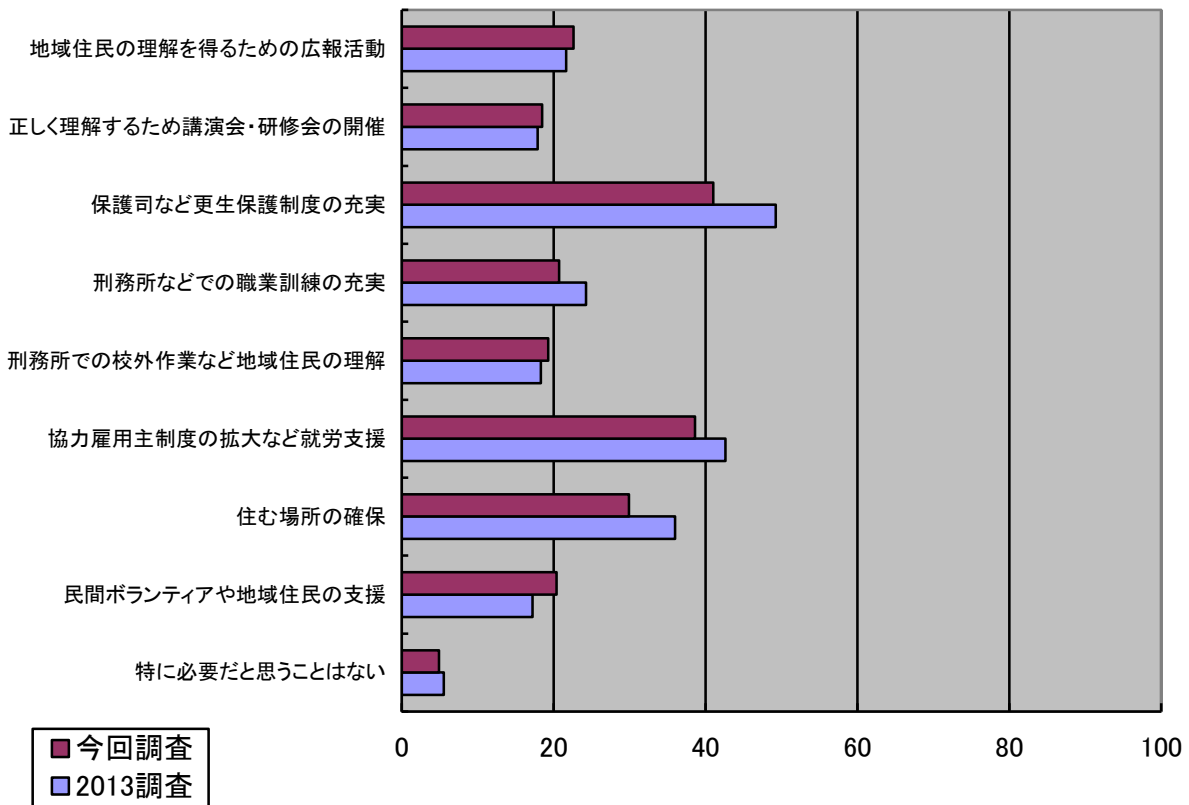
問 29 刑を終えて出所し、立ち直ろうとしている人の人権について、特に、どのようなことが問題だと思いますか。(記入は3つまで)

1 出所した人に対する偏見があること	263人	4 結婚の際に、周囲に反対されること	79人
2 嫌がらせや、差別的な言動をされること	155人	5 アパート等の入居を拒否されること	91人
3 就職・職場で不当な扱いを受けること	205人	6 特に問題だと思わないこと	23人
		空白	292人



問 30 刑を終えて出所した人の人権について、特にどのようなことが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

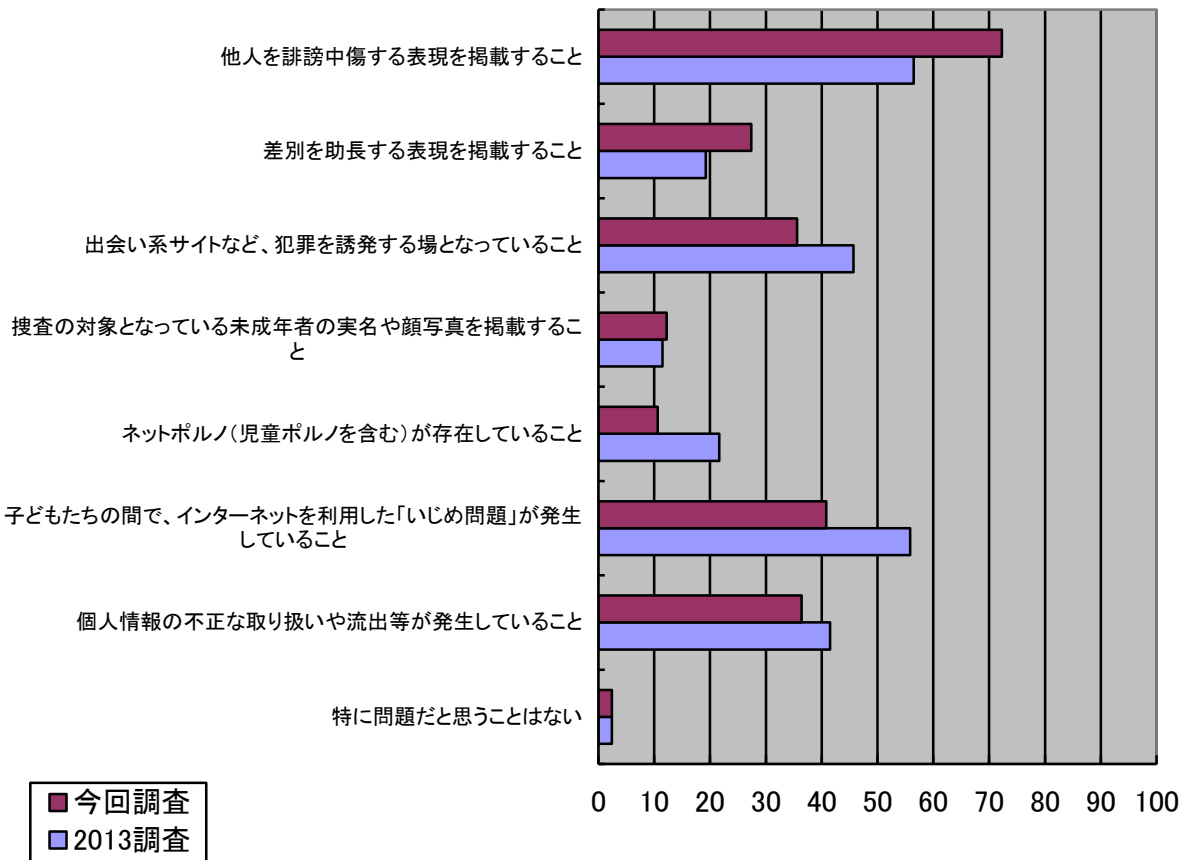
1 地域住民の理解を得るための広報活動	83人	6 協力雇用主制度の拡大など就労支援	142人
2 正しく理解するため講演会・研修会の開催	68人	7 住む場所の確保	110人
3 保護司など更生保護制度の充実	151人	8 民間ボランティアや地域住民の支援	75人
4 刑務所などでの職業訓練の充実	76人	9 特に必要だと思うことはない	18人
5 刑務所での校外作業など地域住民の理解	71人	空白	310人



インターネットによる人権侵害についてお聞きします。

問 31 インターネットによる人権侵害について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(記入は3つまで)

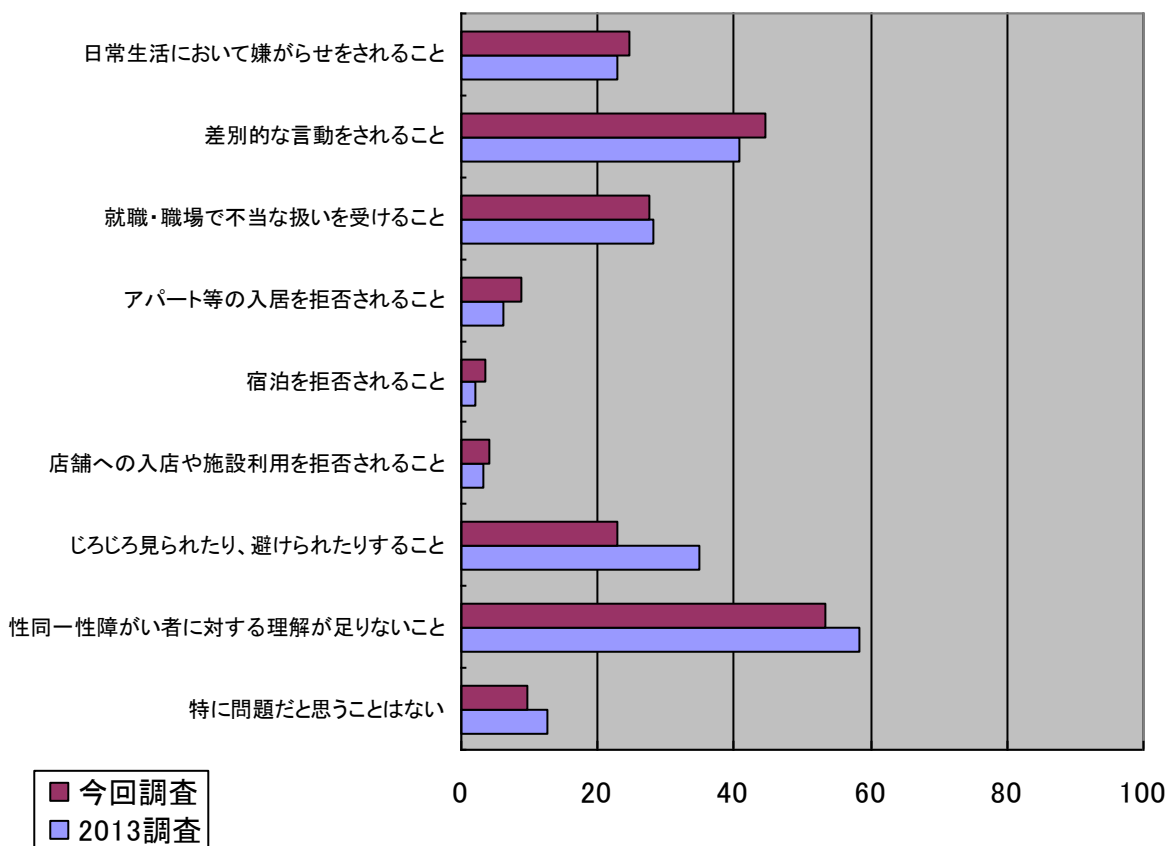
1 他人を誹謗中傷する表現を掲載すること	266人	5 ネットポルノ(児童ポルノを含む)が存在していること	39人
2 差別を助長する表現を掲載すること	101人	6 子どもたちの間で、インターネットを利用した「いじめ問題」が発生していること	150人
3 出会い系サイトなど、犯罪を誘発する場となっていること	131人	7 個人情報の不正な取扱いや流出等が発生していること	134人
4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること	45人	8 特に問題だと思うことはない	9人



性同一性障がい者の人権についてお聞きします。

問 32 性同一性障がい者（生物学的な性とこころの性が一致しない人）の人権について、特にどのようなことが問題だと思えますか。（記入は3つまで）

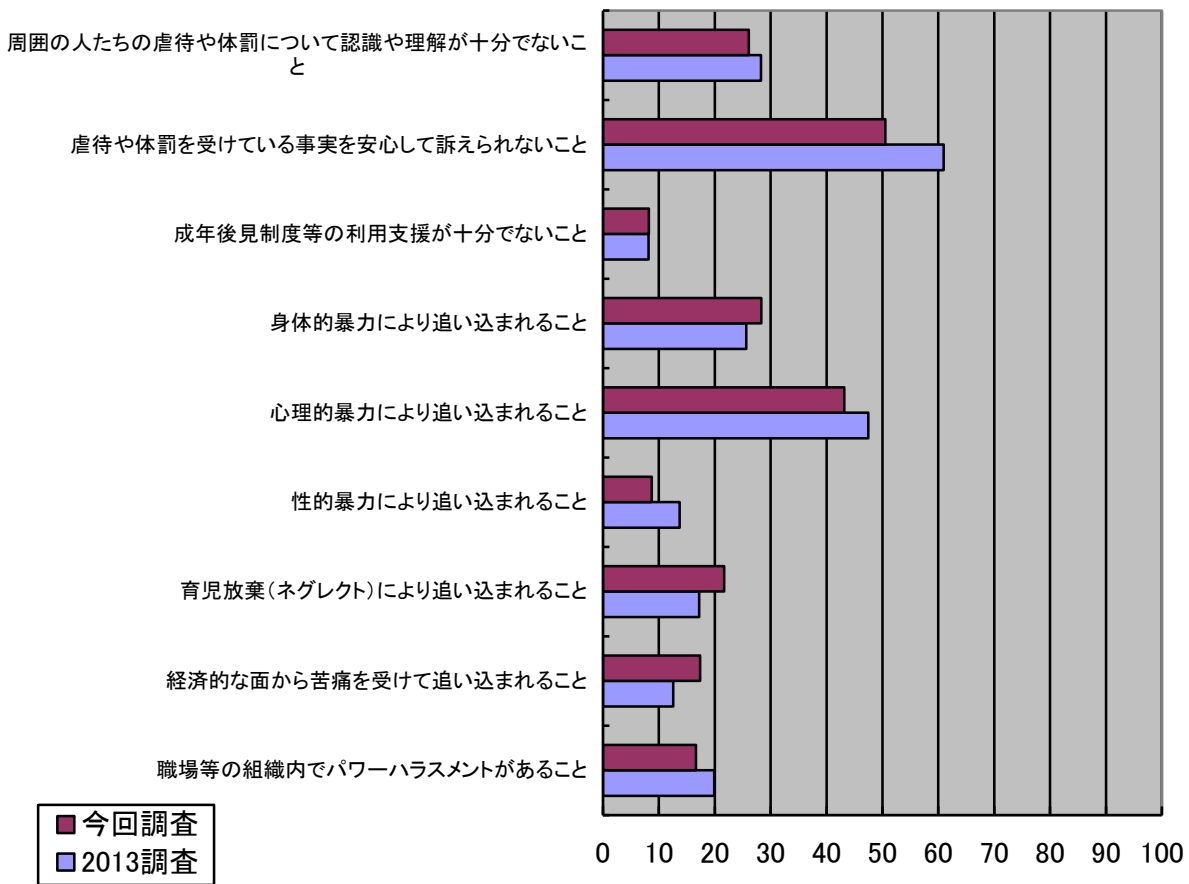
1 日常生活において嫌がらせをされること	90人	6 店舗への入店や施設利用を拒否されること	15人
2 差別的な言動をされること	164人	7 じろじろ見られたり、避けられたりすること	84人
3 就職・職場で不当な扱いを受けること	102人	8 性同一性障がい者に対する理解が足りないこと	196人
4 アパート等の入居を拒否されること	32人	9 特に問題だと思うことはない	36人
5 宿泊を拒否されること	13人	空白	372人



虐待や体罰の問題についてお聞きします。

問 33 虐待や体罰について、特にどのような人権上の問題が起きていると思いますか。(記入は3つまで)

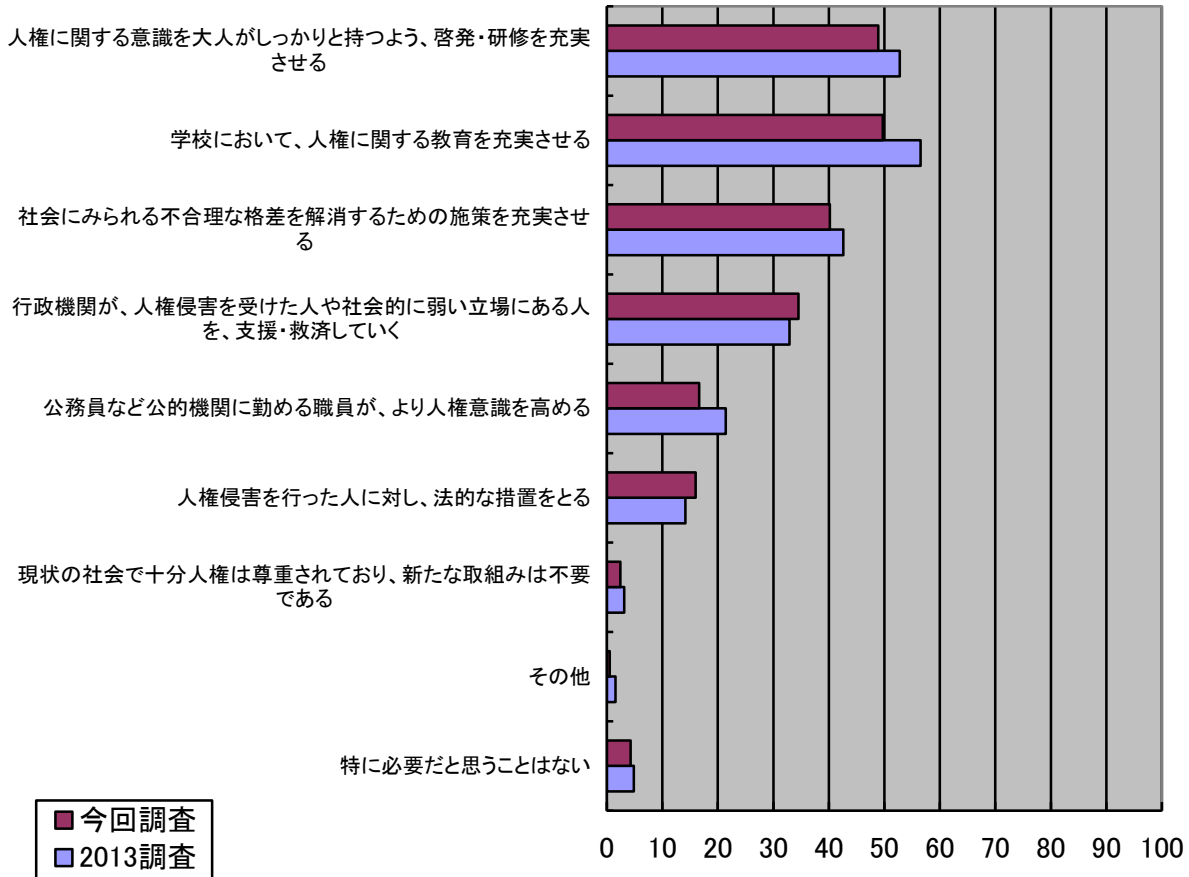
1 周囲の人たちの虐待や体罰についての認識や理解が十分でないこと	96人	6 性的暴力により追い込まれること	32人
2 虐待や体罰を受けている事実を安心して訴えられないこと	186人	7 育児放棄(ネグレクト)により追い込まれること	80人
3 成年後見制度等の利用支援が十分でないこと	30人	8 経済的な面から苦痛を受けて追い込まれること	64人
4 身体的暴力により追い込まれること	104人	9 職場等の組織内でパワーハラスメントがあること	61人
5 心理的暴力により追い込まれること	159人	空白	316人



人権が尊重される社会に向けての取り組みについてお聞きします。

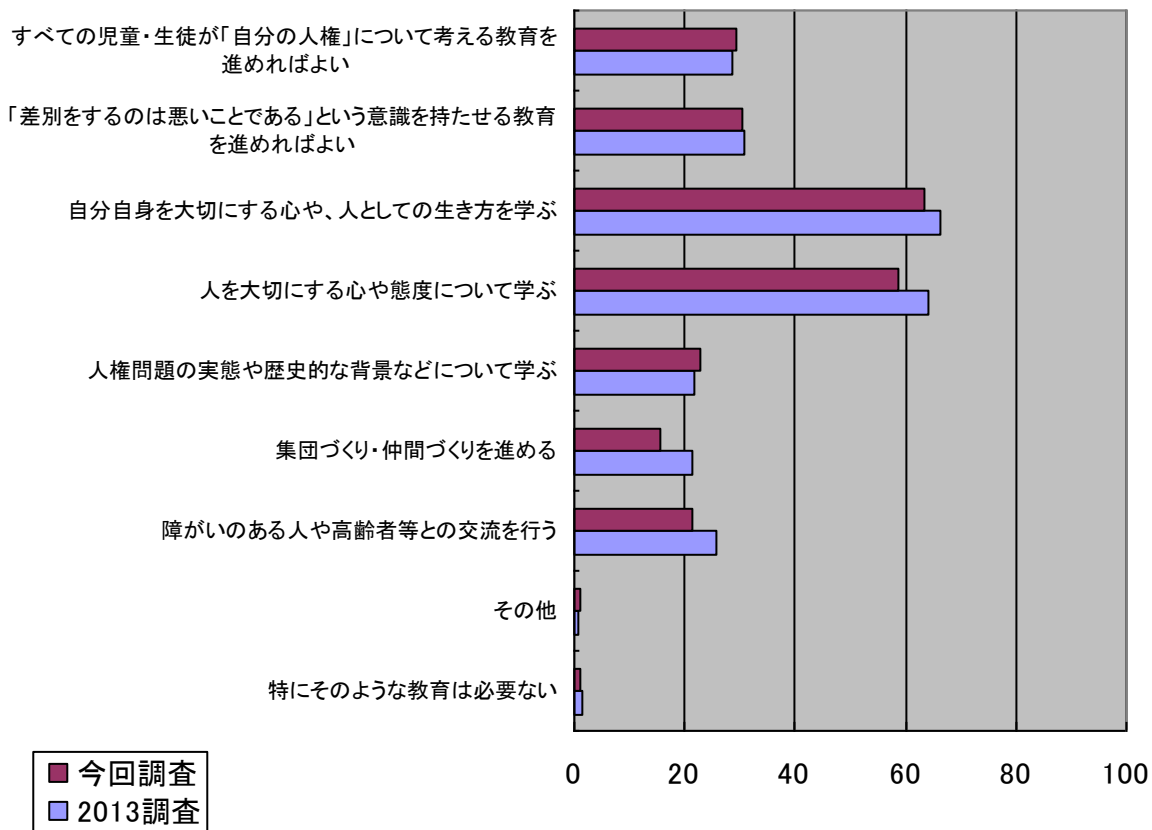
問 34 人権が尊重される社会を実現するために、行政の施策として、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。(記入は3つまで)

1 人権に関する意識を大人がしっかりと持つよう、啓発・研修を充実させる	180人	6 人権侵害を行った人に対し、法的な措置をとる	59人
2 学校において、人権に関する教育を充実させる	183人	7 現状の社会で十分人権は尊重されており、新たな取り組みは不要である	9人
3 社会に見られる不合理な格差を解消するための施策を充実させる	148人	8 その他	2人
4 行政機関が、人権侵害を受けた人や社会的に弱い立場にある人を、支援・救済していく	127人	9 特に必要だと思うことはない	16人
5 公務員など公的機関に勤める職員が、より人権意識を高める	61人	空白	324人



問 35 人権を尊重する心や態度を育むために、学校において、特にどのような教育が必要だと思いますか。(記入は3つまで)

1 すべての児童・生徒が、「自己的人権」について考える教育を進めればよい	108人	6 集団づくり・仲間づくりを進める	57人
2 「差別をするのは悪いことである」という意識を持たせる教育を進めればよい	112人	7 障がいのある人や高齢者等との交流を行う	79人
3 自分自身を大切にする心や、人としての生き方を学ぶ	233人	8 その他	4人
4 人を大切にする心や態度について学ぶ	216人	9 特にそのような教育は必要ない	4人
5 人権問題の実態や歴史的な背景などについて学ぶ	84人	空白	212人



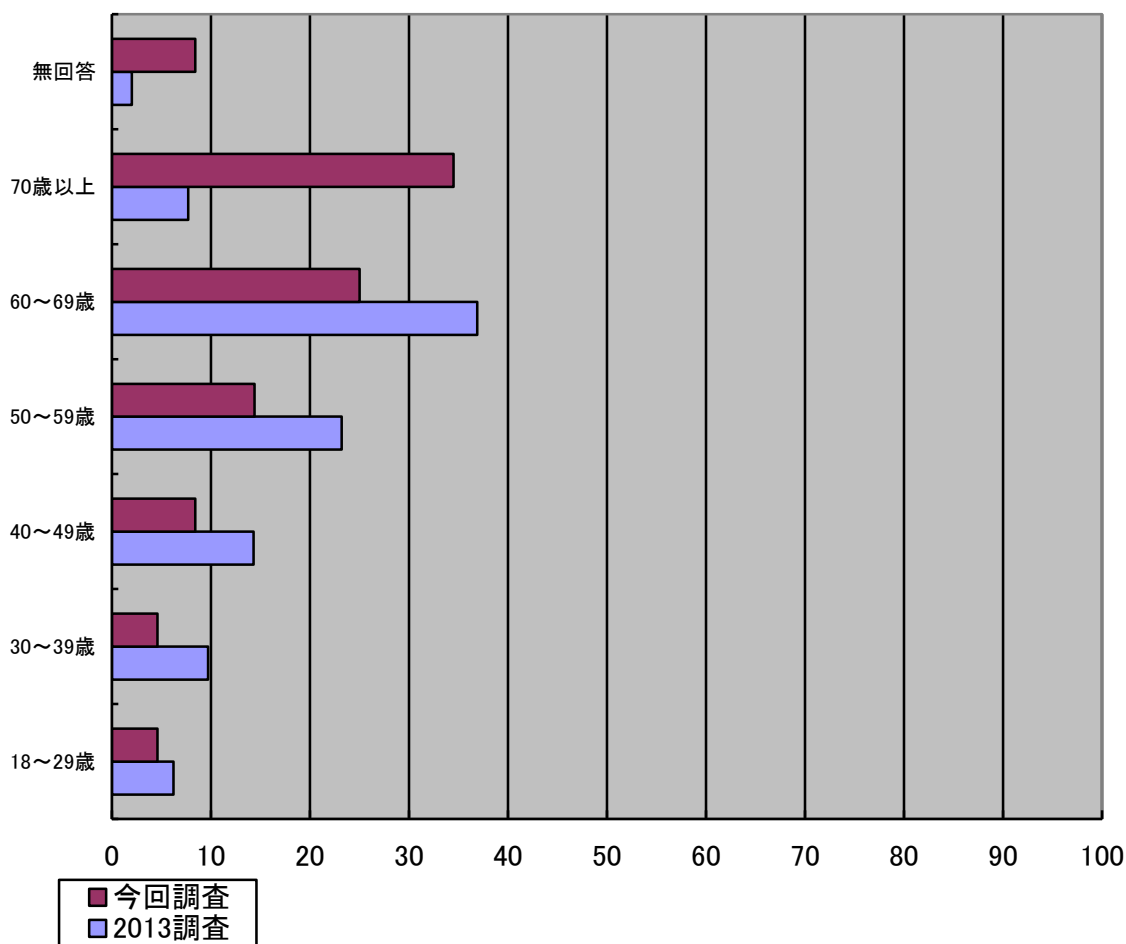
今までお答えいただいた結果を統計的に分析するため、あなた自身のことについて、おたずねします。

問 36 あなたの性別をお答えください。(記入は1つ)

男性	147人	39.9%	(前回) 45.2%
女性	184人	50%	53.0%
その他(今回調査から項目追加)	1人	0.3%	
答えたくない(今回調査から項目追加)	8人	2.2%	
空白	28人	7.6%	1.8%

問 37 あなたの年齢(満年齢)をお答えください。(記入は1つ)

18～29歳	17人	4.6%	(前回) 6.2%
30～39歳	17人	4.6%	9.7%
40～49歳	31人	8.4%	14.3%
50～59歳	53人	14.4%	23.2%
60～69歳	92人	25%	36.9%
70歳以上	127人	34.5%	7.7%
無回答	31人	8.4%	2.0%



問 38 あなたは、過去3年間に人権問題に関する講演会や研修会に、何回くらい参加しましたか。(記入は1つ)

3回以上	40人	10.9%	(前回) 17.0%
1～2回	84人	22.8%	26.3%
参加したことがない	216人	58.7%	55.0%
無回答	28人	7.6%	1.7%

